股票代碼：2067

嘉義鋼鐵股份有限公司
及子公司

合併財務報告暨會計師核閱報告

民國102及101年第3季

地址：嘉義縣民雄鄉北斗村成功二街21號

電話：(05)2211411

§目　　錄§

項目	頁次	財務報告附註編號
一、封　　面	1	-
二、目　　錄	2	-
三、會計師核閱報告	3	-
四、合併資產負債表	4	-
五、合併綜合損益表	5～6	-
六、合併權益變動表	7	-
七、合併現金流量表	8～9	-
八、合併財務報告附註		
(一) 公司沿革	10	一
(二) 通過財務報告之日期及程序	10	二
(三) 新發布及修訂準則及解釋之適用	10～11	三
(四) 重大會計政策之彙總說明	11～12	四
(五) 重大會計判斷、估計及假設不確定性之主要來源	12	五
(六) 重要會計科目之說明	12～38	六～二四
(七) 關係人交易	38～39	二五
(八) 質抵押之資產	40	二六
(九) 重大或有負債及未認列之合約承諾	40	二七
(十) 外幣金融資產及負債之匯率資訊	40～42	二八
(十一) 附註揭露事項		
1. 重大交易事項相關資訊	42～43、51～54	二九
2. 轉投資事業相關資訊	42～43、51～54	二九
3. 大陸投資資訊	43、51～52、55～57	二九
4. 母子公司間業務關係及重要交易往來情形	56	二九
(十二) 部門資訊	43～44	三十
(十三) 首次採用國際財務報導準則	44～50、58～60	三一

會計師核閱報告

嘉義鋼鐵股份有限公司　公鑒：

嘉義鋼鐵股份有限公司（嘉鋼公司）及其子公司民國 102 年及 101 年 9 月 30 日之合併資產負債表、民國 101 年 12 月 31 日及 1 月 1 日之合併資產負債表，暨民國 102 及 101 年 7 月 1 日至 9 月 30 日，以及民國 102 及 101 年 1 月 1 日至 9 月 30 日之合併綜合損益表、民國 102 及 101 年 1 月 1 日至 9 月 30 日之合併權益變動表及合併現金流量表，業經本會計師核閱竣事。上開合併財務報表之編製係管理階層之責任，本會計師之責任則為根據核閱結果出具報告。

本會計師係依照審計準則公報第三十六號「財務報表之核閱」規劃並執行核閱工作。由於本會計師僅實施分析、比較與查詢，並未依照一般公認審計準則查核，故無法對上開合併財務報表整體表示查核意見。

依本會計師核閱結果，並未發現第一段所述合併財務報表在所有重大方面有違反證券發行人財務報告編製準則、經金融監督管理委員會認可之國際財務報導準則第 1 號「首次採用國際財務報導準則」及國際會計準則第 34 號「期中財務報導」而須作修正之情事。

勤業眾信聯合會計師事務所

會計師　江　佳　玲　　會計師　陳　珍　麗

財政部證券暨期貨管理委員會核准文號
台財證六字第 0920123784 號

行政院金融監督管理委員會核准文號
金管證審字第 1010028123 號

中　華　民　國　102　年　11　月　11　日

嘉義鋼鐵股份有限公司及子公司

合併資產負債表

民國 102 年 9 月 30 日暨民國 101 年 12 月 31 日、9 月 30 日及 1 月 1 日

（僅經核閱，未依一般公認審計準則查核）

單位：新台幣千元

代碼	資產	102 年 9 月 30 日 金額	%	101 年 12 月 31 日 金額	%	101 年 9 月 30 日 金額	%	101 年 1 月 1 日 金額	%
	流動資產								
1100	現金（附註六）	$ 32,594	3.18	$ 41,872	4.12	$ 80,471	8.09	$ 63,881	6.40
1110	透過損益按公允價值衡量之金融資產－流動（附註七）	-	-	8,025	0.79	440	0.04	-	-
1150	應收票據（附註九）	54,749	5.34	45,083	4.44	60,801	6.11	48,646	4.88
1170	應收帳款－淨額（附註九）	160,737	15.67	169,393	16.69	175,785	17.66	176,469	17.69
1180	應收帳款－關係人（附註二五）	2,179	0.21	2,616	0.26	1,943	0.20	12,801	1.28
1206	其他應收款（附註九及二五）	8,907	0.87	2,787	0.27	6,668	0.67	5,981	0.60
1310	存貨（附註十）	145,876	14.23	148,773	14.66	137,668	13.83	146,418	14.68
1476	其他金融資產－流動（附註十一及二六）	21,551	2.10	10,813	1.07	15,697	1.58	10,584	1.06
1479	其他流動資產（附註十三及二六）	26,482	2.58	23,254	2.29	24,123	2.42	26,384	2.65
11XX	流動資產總計	453,075	44.18	452,616	44.59	503,596	50.60	491,164	49.24
	非流動資產								
1523	備供出售金融資產－非流動（附註八）	-	-	-	-	-	-	205	0.02
1601	不動產、廠房及設備（附註十二、二六及二七）	508,492	49.59	522,397	51.46	443,082	44.52	462,772	46.39
1801	電腦軟體淨額	1,116	0.11	1,372	0.13	1,132	0.11	1,256	0.12
1840	遞延所得稅資產	27,073	2.64	21,167	2.09	16,726	1.68	14,487	1.45
1915	預付設備款	15,186	1.48	519	0.05	12,807	1.29	6,685	0.67
1920	存出保證金	81	0.01	65	0.01	65	0.01	67	0.01
1985	長期預付租金－非流動（附註十三及二六）	15,372	1.50	12,614	1.24	12,704	1.28	13,471	1.35
1984	其他金融資產－非流動（附註十一及二六）	888	0.09	871	0.09	879	0.09	-	-
1990	其他非流動資產-其他	4,155	0.40	3,484	0.34	4,175	0.42	7,473	0.75
15XX	非流動資產總計	572,363	55.82	562,489	55.41	491,570	49.40	506,416	50.76
1XXX	資產總計	$ 1,025,438	100.00	$ 1,015,105	100.00	$ 995,166	100.00	$ 997,580	100.00

代碼	負債及權益	102 年 9 月 30 日 金額	%	101 年 12 月 31 日 金額	%	101 年 9 月 30 日 金額	%	101 年 1 月 1 日 金額	%
	流動負債								
2100	短期借款（附註十四及二六）	$ 148,477	14.48	$ 250,490	24.68	$ 220,733	22.18	$ 258,437	25.91
2110	應付短期票券（附註十四）	54,967	5.36	-	-	34,959	3.51	34,969	3.51
2120	透過損益按公允價值衡量之金融負債－流動（附註七）	-	-	-	-	-	-	7,422	0.74
2150	應付票據（附註十五及二五）	51,558	5.03	54,666	5.39	84,241	8.47	51,932	5.21
2170	應付帳款（附註十五及二五）	72,523	7.07	61,352	6.04	58,175	5.85	58,588	5.87
2219	其他應付款（附註十六及二五）	56,042	5.47	74,161	7.31	64,648	6.50	73,377	7.36
2250	銷貨退回及折讓之短期負債準備（附註十八）	884	0.09	8,968	0.88	233	0.02	163	0.02
2230	當期所得稅負債	3,121	0.30	6,754	0.67	10,326	1.04	7,427	0.74
2311	預收貨款	6,185	0.60	13,108	1.29	14,419	1.45	14,309	1.43
2320	1 年內到期之長期借款（附註十四及二六）	30,222	2.95	22,752	2.24	25,824	2.59	24,580	2.46
2399	其他流動負債（附註十六）	1,254	0.12	751	0.07	775	0.08	238	0.02
21XX	流動負債總計	425,233	41.47	493,002	48.57	514,333	51.69	531,442	53.27
	非流動負債								
2540	長期借款（附註十四及二六）	145,354	14.18	142,140	14.00	99,983	10.05	103,870	10.41
2550	負債準備－非流動（附註十八）	18,197	1.77	-	-	-	-	-	-
2640	應計退休金負債	5,090	0.50	5,878	0.58	7,110	0.71	7,767	0.78
2570	遞延所得稅負債	20,929	2.04	20,033	1.97	20,367	2.05	22,144	2.22
25XX	非流動負債總計	189,570	18.49	168,051	16.55	127,460	12.81	133,781	13.41
2XXX	負債總計	614,803	59.96	661,053	65.12	641,793	64.50	665,223	66.68
	歸屬於本公司業主之權益（附註十九）								
3110	普通股股本	251,438	24.52	201,250	19.83	201,250	20.22	151,250	15.16
3200	資本公積	55,087	5.37	41,016	4.04	41,016	4.12	11,016	1.10
	保留盈餘								
3310	法定盈餘公積	13,098	1.28	9,477	0.93	9,477	0.95	4,863	0.49
3320	特別盈餘公積	5,002	0.49	5,002	0.49	5,002	0.50	5,002	0.51
3350	未分配盈餘	55,445	5.40	77,803	7.66	77,619	7.80	53,091	5.32
3300	保留盈餘總計	73,545	7.17	92,282	9.08	92,098	9.25	62,956	6.32
3400	其他權益	13,963	1.36	6,253	0.62	5,890	0.59	10,463	1.05
31XX	本公司業主之權益總計	394,033	38.42	340,801	33.57	340,254	34.18	235,685	23.63
36XX	非控制權益（附註十九）	16,602	1.62	13,251	1.31	13,119	1.32	96,672	9.69
3XXX	權益總計	410,635	40.04	354,052	34.88	353,373	35.50	332,357	33.32
	負債及權益總計	$ 1,025,438	100.00	$ 1,015,105	100.00	$ 995,166	100.00	$ 997,580	100.00

後附之附註係本合併財務報告之一部分。

董事長：曹光照　　經理人：吳永順　　會計主管：蔡克隆

嘉義鋼鐵股份有限公司及子公司

合併綜合損益表

民國 102 及 101 年 7 月 1 日至 9 月 30 日

以及民國 102 及 101 年 1 月 1 日至 9 月 30 日

（僅經核閱，未依一般公認審計準則查核）

單位：新台幣千元，惟

每股盈餘為元

代碼		102年7月1日至9月30日 金額	%	101年7月1日至9月30日 金額	%	102年1月1日至9月30日 金額	%	101年1月1日至9月30日 金額	%
	營業收入淨額（附註二六）								
4110	銷貨收入	$ 269,201	102	$ 249,104	109	$ 741,780	102	$ 786,723	107
4170	減：銷貨退回及折讓	4,758	2	20,584	9	16,306	2	49,846	7
4000	營業收入合計	264,443	100	228,520	100	725,474	100	736,877	100
5000	營業成本（附註十、十七、二十及二六）	212,182	80	184,462	80	602,867	83	594,100	81
5900	營業毛利	52,261	20	44,058	20	122,607	17	142,777	19
	營業費用(附註十七及二十)								
6100	推銷費用	14,264	6	11,998	5	38,940	5	37,247	5
6200	管理費用	15,923	6	12,424	6	46,222	7	38,265	5
6300	研究發展費用	3,024	1	2,457	1	9,309	1	6,688	1
6000	營業費用合計	33,211	13	26,879	12	94,471	13	82,200	11
6900	營業淨利	19,050	7	17,179	8	28,136	4	60,577	8
	營業外收入及支出（附註二十）								
7100	利息收入	29	-	20	-	145	-	115	-
7050	財務成本	(3,279)	(1)	(1,374)	(1)	(11,140)	(1)	(13,211)	(1)
7020	其他利益及損失	(815)	-	(2,268)	(1)	10,620	1	418	-
7000	合　計	(4,065)	(1)	(3,622)	(2)	(375)	-	(12,678)	(1)
7900	稅前淨利	14,985	6	13,557	6	27,761	4	47,899	7
7950	所得稅費用（附註二一）	2,746	1	848	-	3,428	1	11,322	2
8200	合併總淨利	12,239	5	12,709	6	24,333	3	36,577	5
	其他綜合損益								
8310	國外營運機構財務報表換算之兌換差額	(2,305)	(1)	5,062	2	9,797	1	(15,996)	(2)
8325	備供出售金融資產未實現評價利益	-	-	-	-	-	-	35	-
8399	與其他綜合損益組成部分相關之所得稅（附註二一）	386	-	694	-	(1,555)	-	928	-
8300	本期其他綜合損益（稅後淨額）	(1,919)	(1)	5,756	2	8,242	1	(15,033)	(2)
8500	本期綜合損益總額	$ 10,320	4	$ 18,465	8	$ 32,575	4	$ 21,544	3

（接次頁）

（承前頁）

代碼		102年7月1日至9月30日 金額	%	101年7月1日至9月30日 金額	%	102年1月1日至9月30日 金額	%	101年1月1日至9月30日 金額	%
	淨利歸屬於：								
8610	本公司業主	$ 10,676	4	$ 9,442	4	$ 21,514	3	$ 36,705	5
8620	非控制權益	1,563	1	3,267	2	2,819	-	(128)	-
8600		$ 12,239	5	$ 12,709	6	$ 24,333	3	$ 36,577	5
	綜合損益總額歸屬於：								
8710	本公司業主	$ 8,908	3	$ 5,296	2	$ 29,224	4	$ 32,132	4
8720	非控制權益	1,412	1	13,169	6	3,351	-	(10,588)	(1)
8700		$ 10,320	4	$ 18,465	8	$ 32,575	4	$ 21,544	3
	每股盈餘（附註二二）								
9710	基　本	$ 0.46		$ 0.41		$ 0.93		$ 1.90	
9810	稀　釋	0.45		0.41		0.92		1.88	

後附之附註係本合併財務報告之一部分。

董事長：曹光照　　經理人：吳永順　　會計主管：蔡克隆

嘉義鋼鐵股份有限公司及子公司

合併權益變動表

民國 102 及 101 年 1 月 1 日至 9 月 30 日

（僅經核閱，未依一般公認審計準則查核）

單位：新台幣千元

		歸屬於本公司業主之權益									
				保留盈餘				其他權益項目			
代碼		普通股股本	資本公積	法定盈餘公積	特別盈餘公積	未分配盈餘	保留盈餘合計	國外營運機構財務報表換算之兌換差額	備供出售金融商品未實現（損）益	非控制權益	權益合計
A1	101 年 1 月 1 日餘額	$ 151,250	$ 11,016	$ 4,863	$ 5,002	$ 53,091	$ 62,956	$ 10,498	($ 35)	$ 96,672	$ 332,357
E1	現金增資	50,000	30,000	-	-	-	-	-	-	-	80,000
	100 年度盈餘指撥及分配（附註十九）										
B1	法定盈餘公積	-	-	4,614	-	(4,614)	-	-	-	-	-
B5	本公司股東現金股利	-	-	-	-	(7,563)	(7,563)	-	-	-	(7,563)
		-	-	4,614	-	(12,177)	(7,563)	-	-	-	(7,563)
D1	101 年 1 月 1 日至 9 月 30 日淨利（淨損）	-	-	-	-	36,705	36,705	-	-	(128)	36,577
D3	101 年 1 月 1 日至 9 月 30 日稅後其他綜合損益	-	-	-	-	-	-	(4,608)	35	(10,460)	(15,033)
D5	101 年 1 月 1 日至 9 月 30 日綜合損益總額	-	-	-	-	36,705	36,705	(4,608)	35	(10,588)	21,544
O1	非控制權益減少	-	-	-	-	-	-	-	-	(72,965)	(72,965)
Z1	101 年 9 月 30 日餘額	$ 201,250	$ 41,016	$ 9,477	$ 5,002	$ 77,619	$ 92,098	$ 5,890	$ -	$ 13,119	$ 353,373
A1	102 年 1 月 1 日餘額	$ 201,250	$ 41,016	$ 9,477	$ 5,002	$ 77,803	$ 92,282	$ 6,253	$ -	$ 13,251	$ 354,052
E1	現金增資	20,000	14,071	-	-	-	-	-	-	-	34,071
	101 年度盈餘指撥及分配（附註十九）										
B1	法定盈餘公積	-	-	3,621	-	(3,621)	-	-	-	-	-
B5	本公司股東現金股利	-	-	-	-	(10,063)	(10,063)	-	-	-	(10,063)
B9	本公司股東股票股利	30,188	-	-	-	(30,188)	(30,188)	-	-	-	-
		30,188	-	3,621	-	(43,872)	(40,251)	-	-	-	(10,063)
D1	102 年 1 月 1 日至 9 月 30 日淨利	-	-	-	-	21,514	21,514	-	-	2,819	24,333
D3	102 年 1 月 1 日至 9 月 30 日稅後其他綜合損益	-	-	-	-	-	-	7,710	-	532	8,242
D5	102 年 1 月 1 日至 9 月 30 日綜合損益總額	-	-	-	-	21,514	21,514	7,710	-	3,351	32,575
Z1	102 年 9 月 30 日餘額	$ 251,438	$ 55,087	$ 13,098	$ 5,002	$ 55,445	$ 73,545	$ 13,963	$ -	$ 16,602	$ 410,635

後附之附註係本合併財務報表之一部分。

董事長：曹光照　　經理人：吳永順　　會計主管：蔡克隆

嘉義鋼鐵股份有限公司及子公司

合併現金流量表

民國 102 及 101 年 1 月 1 日至 9 月 30 日

（僅經核閱，未依一般公認審計準則查核）

單位：新台幣千元

代　碼		102 年 1 月 1 日至 9 月 30 日	101 年 1 月 1 日至 9 月 30 日
	營業活動之現金流量		
A10000	本期稅前淨利	$ 27,761	$ 47,899
A20000	調整項目		
A20100	折舊費用	45,106	45,184
A20200	攤銷費用	3,514	3,788
A20300	提列（迴轉）呆帳	(37)	761
A20900	財務成本	11,140	13,211
A21200	利息收入	(145)	(115)
A22500	處分不動產廠房及設備利益	4	(9)
A23100	處分備供出售金融資產淨損失	-	57
A29900	其他	95	-
A30000	營業資產及負債之淨變動		
A31110	持有供交易之金融資產減少（增加）	8,025	(7,862)
A31130	應收票據	(9,666)	(12,155)
A31150	應收帳款（含關係人）	9,062	10,740
A31180	其他應收款	(6,107)	(687)
A31200	存　　貨	3,007	8,641
A31240	其他流動資產	(3,227)	2,233
A32130	應付票據	(6,102)	30,874
A32150	應付帳款	11,171	(413)
A32180	其他應付款	(17,441)	24,703
A32200	負債準備增加	9,869	70
A32230	其他流動負債	(6,420)	(16,695)
A32240	應計退休金負債	(788)	(657)
A33000	營運產生之現金流入	78,821	149,568
A33100	收取之利息	132	115
A33300	支付之利息	(11,335)	(13,396)
A33500	支付之所得稅	(12,071)	(12,439)
AAAA	營業活動之淨現金流入	55,547	123,848

（接次頁）

（承前頁）

代　碼		102 年 1 月 1 日 至 9 月 30 日	101 年 1 月 1 日 至 9 月 30 日
	投資活動之現金流量		
B00300	取得備供出售金融資產	$ -	($ 10,500)
B00400	出售備供出售金融資產價款	-	10,683
B02700	購置不動產、廠房及設備	(38,546)	(55,195)
B02800	處分不動產、廠房及設備	265	73
B06500	其他金融資產增加	(10,755)	(5,992)
B06700	其他非流動資產增加	(2,806)	(2)
B03700	存出保證金增加（減少）	(16)	2
BBBB	投資活動之淨現金流出	(51,858)	(60,931)
	籌資活動之現金流量		
C00100	短期借款增加	433,740	409,950
C00200	短期借款減少	(539,279)	(441,414)
C00500	應付短期票券增加	345,160	140,094
C00600	應付短期票券減少	(290,193)	(140,104)
C01600	舉借長期借款	30,000	17,088
C01700	償還長期借款	(19,450)	(19,731)
C04500	發放現金股利	(10,063)	(7,563)
C04600	現金增資	34,000	80,000
C05800	非控制權益變動	-	(72,965)
CCCC	籌資活動之淨現金流出	(16,085)	(34,645)
DDDD	匯率變動對現金之影響	3,118	(11,682)
EEEE	本期現金增加（減少）數	(9,278)	16,590
E00100	期初現金餘額	41,872	63,881
E00200	期末現金餘額	$ 32,594	$ 80,471

後附之附註係本合併財務報表之一部分。

董事長：曹光照　　經理人：吳永順　　會計主管：蔡克隆

嘉義鋼鐵股份有限公司及子公司

合併財務報告附註

民國 102 及 101 年 1 月 1 日至 9 月 30 日

（僅經核閱，未依一般公認審計準則查核）

（除另註明外，金額以新台幣千元為單位）

一、公司沿革

嘉義鋼鐵股份有限公司（以下簡稱本公司）於 63 年 4 月 11 日於嘉義縣民雄鄉設立，主要經營各種鋼鐵之鑄造及加工買賣。

本公司股票自 101 年 11 月起經財團法人中華民國證券櫃檯買賣中心核准，於該中心之興櫃股票櫃檯買賣。

本公司之功能性貨幣及合併財務報告表達貨幣均為新台幣。

二、通過財務報告之日期及程序

本合併財務報告於 102 年 11 月 11 日經提報董事會後發布。

三、新發布及修訂準則及解釋之適用

(一) 已發布但尚未生效之新／修正／修訂準則及解釋

本公司及由本公司所控制個體（以下稱「合併公司」）未適用尚未經國際會計準則理事會（IASB）發布之國際財務報導準則（IFRS）、國際會計準則（IAS）、解釋（IFRIC）及解釋公告（SIC），請參閱 102 年第 2 季合併財務報告附註三所述。

(二) 已發布但尚未生效之新／修正／修訂準則及解釋造成之會計政策重大變動說明

除 102 年第 2 季合併財務報告附註三所述者外，適用上述新／修正／修訂準則或解釋將不致造成合併公司會計政策之重大變動。

(三) 已發布但尚未生效之新／修正／修訂準則及解釋對合併公司財務報表影響之說明

截至本合併財務報告發布日止，合併公司仍持續評估上述準則及解釋對財務狀況與經營結果之影響，相關影響待評估完

成時予以揭露。

四、重要會計政策之彙總說明

依據金融監督管理委員會（以下稱「金管會」）於 98 年 5 月 14 日宣布之「我國企業採用國際會計準則推動架構」，上市上櫃公司及興櫃公司應自 102 年起依證券發行人財務報告編製準則暨經金管會認可之國際財務報導準則、國際會計準則、解釋及解釋公告（以下稱「IFRSs」）編製財務報告。

合併公司轉換至 IFRSs 日為 101 年 1 月 1 日。轉換至 IFRSs 對合併公司合併財務報告之影響說明，係列於附註三一。

(一) 遵循聲明

本合併財務報告係依照證券發行人財務報告編製準則、金管會認可之 IFRS 1「首次採用國際財務報導準則」及 IAS 34「期中財務報導」編製。本合併財務報告未包含整份年度財務報告所規定之所有 IFRSs 揭露資訊。

(二) 合併基礎

本合併財務報告之編製原則與 102 年第 2 季合併財務報告相同，相關說明請參閱 102 年第 2 季合併財務報告附註四。

列入合併財務報告之子公司

茲將列入本合併財務報告編製主體之子公司分述如下：

投資公司名稱	子公司名稱	業務性質	持股比例（%） 102 年 9 月 30 日	101 年 12 月 31 日	101 年 9 月 30 日	101 年 1 月 1 日
本公司	Star Bridge Holding Ltd.（Star Bridge）	轉投資及國際貿易	100	100	100	100
本公司	中佳國際股份有限公司（中佳國際）	轉投資及國際貿易	註	100	100	100
本公司	High Standard Ltd.（High Standard）	轉投資及國際貿易	80	80	80	55
本公司	Elite Star International Ltd.（Elite Star）	轉投資及國際貿易	80	-	-	-
Star Bridge	Leading Best Group Ltd.（Leading Best）	轉投資及國際貿易	100	100	100	52
Star Bridge	Wishing Pond International Ltd.（Wishing Pond）	轉投資及國際貿易	100	100	100	52
Leading Best	中佑鑄造（唐山）有限公司（唐山中佑）	生產汽車零件、各種機械配件之製造與銷售	100	100	100	100

（接次頁）

（承前頁）

投資公司名稱	子公司名稱	業務性質	持股比例（%）102年9月30日	101年12月31日	101年9月30日	101年1月1日
中佳國際	Elite Star International Ltd.（Elite Star）	轉投資及國際貿易	註	80	80	55
Elite Star	太倉中佑機械工業有限公司（太倉中佑）	生產汽車零件、各種機械配件之製造與銷售	100	100	100	100

註：本公司董事會已於 102 年 3 月 22 日決議吸收合併中佳國際，合併基準日為 102 年 4 月 30 日。

(三) 其他重大會計政策說明

本合併財務報告所採用之會計政策與 102 年第 2 季合併財務報告相同，重大會計政策之彙總說明請參閱 102 年第 2 季合併財務報告附註四。

五、重大會計判斷、估計及假設不確定性之主要來源

本合併財務報告所採用之重大會計判斷、估計及假設不確定性主要來源與 102 年第 2 季合併財務報告相同，相關說明參閱 102 年第 2 季合併財務報告附註五。

六、現　　金

	102年9月30日	101年12月31日	101年9月30日	101年1月1日
庫存現金及週轉金	$ 262	$ 426	$ 465	$ 513
銀行支票及活期存款	32,332	41,446	80,006	63,368
	$32,594	$41,872	$80,471	$63,881

七、透過損益按公允價值衡量之金融工具

	102年9月30日	101年12月31日	101年9月30日	101年1月1日
持有供交易之金融資產－流動				
衍生性金融資產				
預售遠期外匯合約	$ -	$8,025	$ 440	$ -
持有供交易之金融負債－流動				
衍生性金融負債				
預售遠期外匯合約	$ -	$ -	$ -	$7,422

本公司從事遠期外匯衍生性金融商品交易之目的，主要係為規避因匯率波動所產生之風險。本公司之財務避險策略係以達成規避大部分現金流量風險為目的。惟因未符合國際財務報導準則規定之避險條件，是以不適用避險會計。

合併公司截至各期末尚未到期之遠期外匯合約如下：

	幣別	到期期間	合約金額（千元）
101 年 12 月 31 日	日元兌新台幣	102.01～102.12	JPY384,700／NTD137,274
101 年 9 月 30 日	日元兌新台幣	101.10～102.06	JPY325,000／NTD123,349
101 年 1 月 1 日	日元兌新台幣	101.01～101.10	JPY420,934／NTD156,532

八、備供出售金融資產－非流動

	102 年 9 月 30 日	101 年 12 月 31 日	101 年 9 月 30 日	101 年 1 月 1 日
國內投資				
投資型保單	$ -	$ -	$ -	$205

此係合併公司 100 年度投保康健人壽保險公司之金準變額萬能壽險（甲型），其投資標的為富蘭克林坦伯頓全球債券基金，已於 101 年度提早解約，產生之淨損失為 63 千元。

九、應收票據、應收帳款及其他應收款

	102 年 9 月 30 日	101 年 12 月 31 日	101 年 9 月 30 日	101 年 1 月 1 日
應收票據				
因營業而發生	$ 54,749	$ 45,083	$ 60,801	$ 48,646
應收帳款				
應收帳款	$163,056	$171,681	$177,706	$178,160
減：備抵呆帳	2,319	2,288	1,921	1,691
	$160,737	$169,393	$175,785	$176,469
其他應收款				
應收退稅款	$ 4,129	$ 1,071	$ 4,417	$ 3,478
其　　他	4,778	1,716	2,251	2,503
	$ 8,907	$ 2,787	$ 6,668	$ 5,981

應收帳款

合併公司對商品銷售之平均授信期間為 30～120 天，於決定應收帳款可回收性時，合併公司考量應收帳款自原始授信日至資產負債表日信用品質之任何改變。合併公司對於帳齡在授信期間內之應收帳款，其備抵呆帳係參考交易對方過去拖欠記錄及分析其目前財務狀況，以估計無法回收之金額。

客戶之信用額度係定期檢視，其中未逾期亦未減損之應收帳款依合併公司評估結果屬最佳信用等級。

於資產負債表日已逾期但合併公司尚認為資產未減損之應收帳款，因其信用品質並未重大改變，合併公司管理階層認為仍可回收其金額。

已逾期但未減損應收帳款之帳齡分析如下：

	102 年 9 月 30 日	101 年 12 月 31 日	101 年 9 月 30 日	101 年 1 月 1 日
60 天以下	$ 4,305	$ 19,310	$ 13,019	$ 19,732
60 天～120 天	639	5,104	5,579	2,648
120 天～240 天	-	-	1,433	-
240 天～360 天	-	-	614	-
360 天以上	-	-	581	-
合　　計	$ 4,944	$ 24,414	$ 21,226	$ 22,380

以上係以逾期天數為基準進行之帳齡分析。

應收帳款之備抵呆帳變動資訊如下：

	102 年 1 月 1 日 至 9 月 30 日	101 年 1 月 1 日 至 9 月 30 日
期初餘額	$ 2,288	$ 1,691
加：當期提列（迴轉）	(37)	761
減：本期沖銷	-	490
淨兌換差額	68	(41)
期末餘額	$ 2,319	$ 1,921

十、存　　貨

	102 年 9 月 30 日	101 年 12 月 31 日	101 年 9 月 30 日	101 年 1 月 1 日
製 成 品	$ 65,989	$ 78,782	$ 62,947	$ 58,057
在 製 品	28,255	22,982	31,221	31,325
原　　料	26,841	30,082	19,489	44,624
物　　料	17,494	9,243	17,445	6,532
商　　品	7,297	7,684	6,566	5,880
	$145,876	$148,773	$137,668	$146,418

102 及 101 年 7 月 1 日至 9 月 30 日與 102 及 101 年 1 月 1 日至 9 月 30 日與存貨相關之營業成本分別為 212,182 千元、184,462 千元、602,867 千元及 594,100 千元。

	102 年 7 月 1 日 至 9 月 30 日	101 年 7 月 1 日 至 9 月 30 日	102 年 1 月 1 日 至 9 月 30 日	101 年 1 月 1 日 至 9 月 30 日
存貨跌價損失	$ 429	$1,210	$3,948	$1,384

十一、其他金融資產

	102 年 9 月 30 日	101 年 12 月 31 日	101 年 9 月 30 日	101 年 1 月 1 日
原始到期超過 3 個月之 定期存款	$ 1,299	$ 1,664	$ 1,246	$ 1,730
質押定存	10,076	2,904	3,866	-
備 償 戶	11,064	7,116	11,464	8,854
	$22,439	$11,684	$16,576	$10,584
年利率（%）	0.52～2.86	0.52～2.25	0.52～3.1	0.52～2.25
流　　動	$21,551	$10,813	$15,697	$10,584
非 流 動	888	871	879	-
	$22,439	$11,684	$16,576	$10,584

其他金融資產質押之資訊，參閱附註二六。

十二、不動產、廠房及設備

	102 年 9 月 30 日	101 年 12 月 31 日	101 年 9 月 30 日	101 年 1 月 1 日
每一類別之帳面價值				
土　　地	$141,167	$141,167	$ 74,820	$ 74,820
建 築 物	108,192	111,211	102,438	110,825

（接次頁）

（承前頁）

	102 年 9 月 30 日	101 年 12 月 31 日	101 年 9 月 30 日	101 年 1 月 1 日
機器設備	$224,837	$233,837	$229,637	$235,002
運輸設備	2,283	2,968	3,211	4,703
辦公設備	1,617	1,746	1,767	2,315
水電設備	6,029	6,595	6,860	7,971
其他設備	20,393	24,023	23,262	26,238
未完工程	3,974	850	1,087	898
	$508,492	$522,397	$443,082	$462,772

除認列折舊費用外，合併公司之不動產、廠房及設備於 102 及 101 年 7 月 1 日至 9 月 30 日並未發生重大增添及處分情形。參閱 102 年第 2 季合併財務報告附註十二。

合併公司之不動產、廠房及設備係以直線基礎按下列耐用年數計提折舊：

建 築 物	
廠房主建物	15 至 25 年
裝修工程	3 至 20 年
機器設備	3 至 10 年
運輸設備	5 年
辦公設備	5 年
水電設備	10 年
其他設備	2 至 10 年

本公司於 101 年度為擴建廠房以因應增加之訂單，向法院購買土地及建築物合計 75,217 千元，交易價格係法院拍賣價，截至 102 年 9 月 30 日，相關應付款項業已付訖。

合併公司設定抵押作為擔保借款之不動產、廠房及設備金額，請參閱附註二六。

十三、預付租賃款

	102 年 9 月 30 日	101 年 12 月 31 日	101 年 9 月 30 日	101 年 1 月 1 日
流動（列入其他流動資產）	$ 382	$ 367	$ 367	$ 411
非流動（列入長期預付租金）	15,372	12,614	12,704	13,471
	$15,754	$12,981	$13,071	$13,882

預付租賃款係位於中國大陸之土地使用權。

合併公司持有之土地使用權部分供作融資擔保品，請參閱附註二六。截至 102 年 9 月 30 日，其剩餘攤銷年限介於 37 至 43 年之間。

十四、借　　款

(一) 短期借款

	102 年 9 月 30 日	101 年 12 月 31 日	101 年 9 月 30 日	101 年 1 月 1 日
擔保借款（附註二六）	$143,477	$120,947	$134,730	$136,568
無擔保借款				
信用借款	5,000	129,543	86,003	121,869
	$148,477	$250,490	$220,733	$258,437

上述借款之年利率如下：

	102 年 9 月 30 日	101 年 12 月 31 日	101 年 9 月 30 日	101 年 1 月 1 日
擔保借款（%）	1.90～8.10	2.63～8.53	2.99～8.53	3.00～8.83
信用借款（%）	2.47	2.40～2.75	2.50～2.80	2.52～7.07

(二) 應付短期票券

	102 年 9 月 30 日	101 年 12 月 31 日	101 年 9 月 30 日	101 年 1 月 1 日
應付商業本票	$55,000	$ -	$35,000	$35,000
減：應付短期票券折價	33	-	41	31
	$54,967	$ -	$34,959	$34,969

應付短期票券明細如下：

102 年 9 月 30 日

保證／承兌機構	票面金額	折價金額	帳面金額	年利率區間（%）	擔保品名稱	擔保品帳面金額
應付商業本票						
兆豐票券金融公司	$ 30,000	$ 21	$ 29,979	1.55	無	$ -
中華票券金融公司	25,000	12	24,988	0.74	無	-
	$ 55,000	$ 33	$ 54,967			$ -

101 年 9 月 30 日

保證／承兌機構	票面金額	折價金額	帳面金額	年利率區間（%）	擔保品名稱	擔保品帳面金額
應付商業本票						
兆豐票券金融公司	$ 15,000	$ 16	$ 14,984	2.638	無	$ -
國際票券金融公司	20,000	25	19,975	2.800	無	-
	$ 35,000	$ 41	$ 34,959			$ -

101 年 1 月 1 日

保證／承兌機構	票面金額	折價金額	帳面金額	年利率區間（%）	擔保品名稱	擔保品帳面金額
應付商業本票						
兆豐票券金融公司	$ 15,000	$ 15	$ 14,985	2.00	無	$ -
國際票券金融公司	20,000	16	19,984	0.90	無	-
	$ 35,000	$ 31	$ 34,969			$ -

(三) 長期借款

	102 年 9 月 30 日	101 年 12 月 31 日	101 年 9 月 30 日	101 年 1 月 1 日
銀行借款	$175,576	$164,892	$125,807	$128,450
減：列為 1 年內到期部分	30,222	22,752	25,824	24,580
	$145,354	$142,140	$ 99,983	$103,870
擔保借款				
銀行借款	$139,779	$155,459	$100,929	$ 96,955
無擔保借款				
銀行借款	35,797	9,433	24,878	31,495
	175,576	164,892	125,807	128,450
減：列為 1 年內到期部分	30,222	22,752	25,824	24,580
長期借款	$145,354	$142,140	$ 99,983	$103,870

明細如下：

浮動利率借款	到期日	重大條款	102 年 9 月 30 日	101 年 12 月 31 日	101 年 9 月 30 日	101 年 1 月 1 日
信用借款						
玉山商業銀行	102 年 5 月	自 97 年 6 月起，按月分 60 期平均償還	$ -	$ 274	$ 438	$ 924
合作金庫銀行	105 年 9 月	自 100 年 10 月起，按月分 60 期平均償還	7,394	9,159	9,739	11,441
台中銀行斗南分行	105 年 4 月	自 100 年 5 月起，按月分 60 期平均償還，已於 101 年 11 月提前清償完畢	-	-	14,701	17,551
	102 年 6 月	自 97 年 6 月起，按月分 60 期平均償還，已於 101 年 6 月提前清償完畢	-	-	-	1,579
華南銀行	105 年 7 月	自 102 年 8 月起，按月分 36 期平均償還	28,403	-	-	-
			35,797	9,433	24,878	31,495
減：1 年內到期部份			10,468	2,635	6,603	6,744
			$ 25,329	$ 6,798	$ 18,275	$ 24,751

（接次頁）

（承前頁）

浮動利率借款	到期日	重大條款	102 年 9 月 30 日	101 年 12 月 31 日	101 年 9 月 30 日	101 年 1 月 1 日
年利率（%）			2.47～3.00	2.16～2.47	2.16～3.50	2.24～3.50
擔保借款						
合作金庫銀行	121 年 11 月	自 101 年 12 月起，按月分 240 期平均償還	$ 58,046	$ 59,806	$ -	$ -
	120 年 6 月	自 100 年 7 月起，按月分 240 期平均償還	35,693	37,015	37,405	38,438
	107 年 11 月	自 100 年 12 月起，按月分 84 期平均償還	13,607	15,442	16,047	17,807
	108 年 9 月	自 101 年 10 月起，按月分 84 期平均償還	7,200	8,028	8,300	-
	104 年 6 月	備償戶質押借款，自 101 年 7 月按月分 36 期平均償還	5,321	7,342	8,101	-
	105 年 7 月	自 100 年 8 月起，按月分 60 期平均償還	2,917	3,655	3,898	4,611
彰化商業銀行	105 年 4 月	自 97 年 5 月起，按月分 96 期平均償還	16,995	21,773	23,351	28,038
	102 年 5 月	自 97 年 6 月起，按月分 60 期平均償還	-	1,757	2,804	5,906
玉山商業銀行	102 年 5 月	自 97 年 6 月起，按月分 60 期平均償還	-	641	1,023	2,155
			139,779	155,459	100,929	96,955
減：1 年內到期部份			19,754	20,117	19,221	17,836
			$ 120,025	$ 135,342	$ 81,708	$ 79,119
年利率（%）			1.92～4.60	1.92～4.60	1.92～4.60	1.92～2.95

十五、應付票據及應付帳款

	102 年 9 月 30 日	101 年 12 月 31 日	101 年 9 月 30 日	101 年 1 月 1 日
應付票據				
因營業而發生	$46,774	$54,276	$80,233	$49,358
非因營業而產生	4,784	390	4,008	2,574
	$51,558	$54,666	$84,241	$51,932
應付帳款				
因營業而發生	$72,523	$61,352	$58,175	$58,588

購買原物料之賒帳期間為 55～115 天，合併公司訂有財務風險管理政策，以確保所有應付款於預先約定之信用期限內償還。

非因營業而產生之應付票據主係應付設備款。

十六、其他負債

	102 年 9 月 30 日	101 年 12 月 31 日	101 年 9 月 30 日	101 年 1 月 1 日
其他負債				
應付薪資及獎金	$22,973	$21,906	$21,080	$25,757
應付設備款	1,508	4,123	2,544	16,000

（接次頁）

（承前頁）

	102 年 9 月 30 日	101 年 12 月 31 日	101 年 9 月 30 日	101 年 1 月 1 日
應付休假給付	$ 1,156	$ 1,672	$ 823	$ 2,080
其　　他	31,659	47,211	40,976	29,778
	$57,296	$74,912	$65,423	$73,615
流　　動				
其他應付款	$56,042	$74,161	$64,648	$73,377
其他流動負債	1,254	751	775	238
	$57,296	$74,912	$65,423	$73,615

十七、退職後福利計畫

合併公司之退休金計畫包含確定提撥及確定福利退休金計畫。其中關於確定福利退休金計畫，合併公司係採用 101 年 12 月 31 日及 1 月 1 日精算決定之退休金成本率分別認列 102 及 101 年 1 月 1 日至 9 月 30 日之退休金費用。確定福利退休金計畫資訊參閱 102 年第 2 季合併財務報告附註十七。

確定福利計畫相關退休金費用係分別列入下列項目：

	102 年 7 月 1 日 至 9 月 30 日	101 年 7 月 1 日 至 9 月 30 日	102 年 1 月 1 日 至 9 月 30 日	101 年 1 月 1 日 至 9 月 30 日
營業成本	$ 20	$ 26	$ 61	$ 84
營業費用	8	15	25	36
	$ 28	$ 41	$ 86	$120

十八、負債準備

	102 年 9 月 30 日	101 年 12 月 31 日	101 年 9 月 30 日	101 年 1 月 1 日
(一) 提列應付保險金	$18,197	$ -	$ -	$ -
(二) 銷貨退回及折讓	884	8,968	223	163
	$19,081	$ 8,968	$ 223	$ 163
流　　動	$ 884	$ 8,968	$ 223	$ 163
非 流 動	18,197	-	-	-
	$19,081	$ 8,968	$ 223	$ 163

(一) 係提列子公司之員工保險金等。

(二) 退貨及折讓之負債準備係依歷史經驗、管理階層之判斷及其他已知原因估計可能發生之產品退回及折讓，並於相關產品出售當期認列為營業收入之減項。

十九、權　　益

(一) 股　　本

普 通 股

	102 年 9 月 30 日	101 年 12 月 31 日	101 年 9 月 30 日	101 年 1 月 1 日
額定股數（千股）	60,000	60,000	60,000	15,600
額定股本	$600,000	$600,000	$600,000	$156,000
已發行且已收足股款之股數（千股）	25,144	20,125	20,125	15,125
已發行股本	$251,438	$201,250	$201,250	$151,250

已發行之普通股每股面額為 10 元，每股享有一表決權及收取股利之權利。

101 年 5 月本公司股東常會決議辦理現金增資，發行新股 5,000 千股，以 101 年 6 月 29 日為增資基準日，按每股 16 元溢價發行，業已於 101 年 7 月辦妥變更登記。

102 年 6 月本公司股東常會決議以股東紅利 30,188 千元轉增資，業經主管機關申報生效，並經董事會決議以 102 年 8 月 6 日為增資基準日，業已於 102 年 8 月辦妥變更登記。

102 年 6 月本公司董事會決議辦理現金增資，發行新股 2,000 股，以 102 年 9 月 16 日為增資基準日，按每股 17 元溢價發行，業已於 102 年 10 月辦妥變更登記。

(二) 資本公積

	102 年 9 月 30 日	101 年 12 月 31 日	101 年 9 月 30 日	101 年 1 月 1 日
股票發行溢價	$55,071	$41,000	$41,000	$11,000
處分資產增益	16	16	16	16
	$55,087	$41,016	$41,016	$11,016

資本公積中屬超過票面金額發行股票之溢額（係以超過面額發行普通股）及受領贈與之部分得用以彌補虧損，亦得於公司無虧損時，用以發放現金股利或撥充股本，惟撥充股本時每年以實收股本之一定比率為限。

(三) 保留盈餘及股利政策

102 年 6 月修訂前之公司章程規定，年度決算如有盈餘時，於依法繳納一切稅捐及彌補以前年度虧損後，應先依法提列百分之十為法定盈餘公積及依法提列特別盈餘公積外，得視業務狀況酌予保留一部份盈餘後，按下列比例分配之：

1. 董監酬勞：不得高於百分之三。
2. 員工紅利：不得低於百分之三。
3. 股東紅利：由董事會擬具分配議案，提請股東會決議分配之。

102 年 6 月修訂後之公司章程規定，本公司年度決算如有盈餘，於依法完納一切稅捐後，應先彌補以往年度虧損，如尚有餘額，應先提存百分之十為法定盈餘公積，直至法定盈餘公積已達本公司資本總額時為止，並依公司營運需要或法令規定提列或迴轉特別盈餘公積後，提撥不低於百分之三為員工紅利，不高於百分之三為董監酬勞，其餘加計期初未分配盈餘暨本期未分配盈餘調整後，由董事會擬定盈餘分派案，提請股東會決議分派之。

本公司考量公司所處環境及成長階段，因應未來資金需求及長期財務規劃，並滿足股東對現金流入之需求，就公司章程所載可分配盈餘提撥一定比率分配股東股利，其中現金股利不

得低於股利總額之百分之十，惟此項盈餘分配之種類及比率，得視當年度實際獲利及資金狀況經股東會決議調整之。

本公司 102 及 101 年 1 月 1 日至 9 月 30 日應付員工紅利及董監酬勞之估列金額列示如下：

	102 年 1 月 1 日 至 9 月 30 日	101 年 1 月 1 日 至 9 月 30 日
員工紅利	$ 581	$ 1,172
董監酬勞	305	781
	$ 886	$ 1,953

上述員工紅利及董監酬勞之估列依據過去經驗以可能發放之金額為基礎。年度終了後，董事會決議之發放金額有重大變動時，該變動調整為原提列年度（原認列員工紅利及董監酬勞費用年度）費用，於股東會決議日時，若金額仍有變動，則依會計估計變動處理，於股東會決議年度調整入帳。如股東會決議採股票發放員工紅利，股票紅利股數以決議分紅之金額除以股票公平價值決定。就計算 100 年度股票紅利股數而言，股票公允價值係指以最近一期經會計師查核之財務報告淨值為計算基礎。就計算 101 年度股票紅利股數而言，股票公允價值係指股東會決議日前一日之收盤價（考量除權除息之影響後）。

本公司於分配101年度以前之盈餘時，必須依(89)台財證(一)字第 100116 號函及金管證一字第 0950000507 號函令等相關規定，就其他股東權益減項淨額（如國外營運機構財務報表換算之兌換差額、備供出售金融資產未實現損益等累計餘額）提列特別盈餘公積。嗣後股東權益減項金額如有減少，可就減少金額自特別盈餘公積轉回未分配盈餘。

自 102 年起，本公司依金管會於 101 年 4 月 6 日發布之金管證發字第 1010012865 號函令及「採用國際財務報導準則（IFRSs）後，提列特別盈餘公積之適用疑義問答」規定，於首次採用 IFRSs 時，應就帳列股東權益項下之未實現重估增值，因選擇適用國際財務報導準則第 1 號豁免項目而轉入保留盈餘

部分，分別提列相同數額之特別盈餘公積；但轉換日因首次採用 IFRSs 產生之保留盈餘增加數不足提列時，得僅就因轉換採用 IFRSs 產生之保留盈餘增加數予以提列。嗣後因使用、處分或重分類相關資產時，得就原提列特別盈餘公積之比例予以迴轉分派盈餘。首次採用 IFRSs 所應提列之特別盈餘公積得於以後年度用以彌補虧損；嗣後有盈餘年度且原提列特別盈餘公積之原因消除前，應就不足數額補足提列特別盈餘公積，始得分派盈餘。(參閱(四)首次採用 IFRSs 應提列之特別盈餘公積之說明)。

依公司法規定，法定盈餘公積得用以彌補虧損。公司無虧損時，法定盈餘公積超過實收股本總額 25%之部分除得撥充股本外，尚得以現金分配。

分配未分配盈餘時，除屬非中華民國境內居住者之股東外，其餘股東可獲配按股利分配日之稅額扣抵比率計算之股東可扣抵稅額。

本公司分別於 102 年 6 月 24 日及 101 年 5 月 31 日舉行股東常會，通過由董事會擬議之 101 及 100 年度盈餘分配案如下：

	盈餘分配		每股股利(元)	
	101 年度	100 年度	101 年度	100 年度
法定盈餘公積	$ 3,621	$ 4,614		
股東股票股利	30,188	-	$ 1.5	$ -
股東現金紅利	10,063	7,563	0.5	0.5
	$43,872	$12,177		

另各上述會議配發 101 及 100 年度員工紅利及董監酬勞如下：

	101 年度		100 年度	
	員工紅利	董監酬勞	員工紅利	董監酬勞
股東會決議配發	$2,165	$ 640	$1,315	$ 876
財務報表估列金額	1,394	873	1,273	1,273
	$ 771	($ 233)	$ 42	($ 397)

101 年度之盈餘分配案、員工紅利及董監酬勞係按本公司依

據修訂前證券發行人財務報告編製準則及中華民國一般公認會計原則所編製之 101 年度財務報告並參考本公司依據修訂後證券發行人財務報告編製準則及 IFRSs 所編製之 101 年 12 月 31 日資產負債表作為董事會擬議盈餘分配議案之基礎。

股東常會決議經董事會擬議配發之員工紅利及董監事酬勞與 101 及 100 年度財務報告認列之員工分紅及董監事酬勞之差異主要係因估計改變，已調整為 102 及 101 年 1 月 1 日至 9 月 30 日之損益。

有關本公司股東會決議之員工紅利及董監酬勞資訊，請至台灣證券交易所「公開資訊觀測站」查詢。

(四) 首次採用 IFRSs 應提列之特別盈餘公積

本公司首次採用 IFRSs 所應提列之特別盈餘公積如下：

	102 年 9 月 30 日	101 年 12 月 31 日	101 年 9 月 30 日	101 年 1 月 1 日
特別盈餘公積	$5,002	$ -	$ -	$ -

因 101 年 1 月 1 日首次採用 IFRSs 選擇適用國際財務報導準則第 1 號，豁免項目，就帳列股東權益項下之未實現重估增值而轉入保留盈餘部份為 5,002 千元，故 102 年 1 月 1 日就因轉換採用 IFRSs 產生之保留盈餘增加數 5,002 千元予以提列特別盈餘公積。

(五) 其他權益

1. 國外營運機構財務報表換算之兌換差額

	102 年 1 月 1 日 至 9 月 30 日	101 年 1 月 1 日 至 9 月 30 日
期初餘額	$ 6,253	$10,498
換算國外營運機構淨資產所產生之兌換差額	9,265	(5,536)
換算國外營運機構淨資產所產生損益之相關所得稅	(1,555)	928
期末餘額	$13,963	$ 5,890

國外營運機構淨資產自其功能性貨幣換算為合併公司表達貨幣（即新台幣）所產生之相關兌換差額，係直接認列為其他綜合損益項下之國外營運機構財務報表換算之兌換差額。

2. 備供出售金融資產未實現損益

備供出售金融資產未實現損益之變動如下：

	102 年 1 月 1 日 至 9 月 30 日	101 年 1 月 1 日 至 9 月 30 日
期初餘額	$ -	($35)
備供出售金融資產未實現損益	-	(22)
處分備供出售金融資產累計損益重分類至損益	-	57
期末餘額	$ -	$ -

備供出售金融資產未實現損益係備供出售金融資產按公允價值衡量所產生之累計利益及損失，其認列於其他綜合損益，並減除當該等資產處分或減損而重分類至損益之金額。

(六) 非控制權益

	102 年 1 月 1 日 至 9 月 30 日	101 年 1 月 1 日 至 9 月 30 日
期初餘額	$13,251	$96,672
歸屬於非控制權益之份額		
本期淨利（損）	2,819	(128)
處分子公司股份所減少之非控制權益	-	(72,965)
國外營運機構財務報表換算之兌換差額	532	(10,460)
期末餘額	$16,602	$13,119

二十、本期淨利

本期淨利係包含下列項目：

(一) 利息收入

	102 年 7 月 1 日至 9 月 30 日	101 年 7 月 1 日至 9 月 30 日	102 年 1 月 1 日至 9 月 30 日	101 年 1 月 1 日至 9 月 30 日
利息收入	$ 29	$ 20	$145	$115

(二) 其他利益及損失

	102 年 7 月 1 日至 9 月 30 日	101 年 7 月 1 日至 9 月 30 日	102 年 1 月 1 日至 9 月 30 日	101 年 1 月 1 日至 9 月 30 日
透過損益按公允價值衡量之金融工具利益(損失)	$ 723	($ 57)	$14,124	$ 6,346
外幣兌換損失淨額	(2,358)	1,629	(5,383)	(2,022)
處分投資損失淨額	-	-	-	(57)
其他	820	(3,840)	1,879	(3,849)
	($ 815)	($ 2,268)	$10,620	$ 418

(三) 財務成本

	102 年 7 月 1 日至 9 月 30 日	101 年 7 月 1 日至 9 月 30 日	102 年 1 月 1 日至 9 月 30 日	101 年 1 月 1 日至 9 月 30 日
借款利息	($ 3,279)	($ 1,374)	($11,140)	($13,211)

(四) 折舊及攤銷費用

	102 年 7 月 1 日至 9 月 30 日	101 年 7 月 1 日至 9 月 30 日	102 年 1 月 1 日至 9 月 30 日	101 年 1 月 1 日至 9 月 30 日
不動產、廠房及設備	$15,322	$14,861	$45,106	$45,184
其他資產及無形資產	1,328	1,256	3,514	3,788
折舊及攤銷費用合計	$16,650	$16,117	$48,620	$48,972
折舊費用依功能別彙總				
營業成本	$13,878	$14,196	$40,897	$42,228
營業費用	1,444	665	4,209	2,956
	$15,322	$14,861	$45,106	$45,184

(接次頁)

（承前頁）

	102 年 7 月 1 日至 9 月 30 日	101 年 7 月 1 日至 9 月 30 日	102 年 1 月 1 日至 9 月 30 日	101 年 1 月 1 日至 9 月 30 日
攤銷費用依功能別彙總				
營業成本	$ 927	$ 815	$ 2,299	$ 2,657
營業費用	401	441	1,215	1,131
	$ 1,328	$ 1,256	$ 3,514	$ 3,788

(五) 員工福利費用

	102 年 7 月 1 日至 9 月 30 日	101 年 7 月 1 日至 9 月 30 日	102 年 1 月 1 日至 9 月 30 日	101 年 1 月 1 日至 9 月 30 日
退職後福利（附註十七）				
確定提撥計畫	$ 1,495	$ 1,262	$ 4,396	$ 3,759
確定福利計畫	28	41	86	120
	1,523	1,303	4,482	3,879
短期員工福利				
薪　　資	38,719	34,042	109,089	102,583
其　　他	4,696	3,620	12,688	11,118
	43,415	37,662	121,777	113,701
其他員工福利(附註十八)	1,996	-	18,018	-
	$ 46,934	$ 38,965	$144,277	$117,580
依功能別彙總				
營業成本	$ 32,301	$ 29,630	$105,182	$ 88,026
營業費用	14,633	9,335	39,095	29,554
	$ 46,934	$ 38,965	$144,277	$117,580

(六) 外幣兌換損益

	102 年 7 月 1 日至 9 月 30 日	101 年 7 月 1 日至 9 月 30 日	102 年 1 月 1 日至 9 月 30 日	101 年 1 月 1 日至 9 月 30 日
外幣兌換利益總額	$ 596	$ 9,974	$ 9,338	$10,044
外幣兌換損失總額	2,954	8,345	14,721	12,066
淨外幣兌換利益（損失）	($ 2,358)	$ 1,629	($ 5,383)	($ 2,022)

二一、所 得 稅

(一) 認列於損益之所得稅

所得稅費用之主要組成項目如下：

	102 年 7 月 1 日至 9 月 30 日	101 年 7 月 1 日至 9 月 30 日	102 年 1 月 1 日至 9 月 30 日	101 年 1 月 1 日至 9 月 30 日
當期所得稅				
當期產生者	$ 3,744	$ 8,421	$ 9,492	$14,117
未分配盈餘加徵	-	-	-	3,527
以前年度之調整	-	-	84	128
	3,744	8,421	9,576	17,772
遞延所得稅				
當期產生者	(998)	(7,573)	(6,148)	(6,450)
認列於損益之所得稅費用	$ 2,746	$ 848	$ 3,428	$11,322

會計所得與當期所得稅費用之調節如下：

	102 年 1 月 1 日 至 9 月 30 日	101 年 1 月 1 日 至 9 月 30 日
繼續營業單位稅前淨利	$27,761	$47,899
稅前淨利按法定稅率計算之所得稅費用	$ 2,311	$10,230
稅上不可減除之費損	(993)	(635)
未分配盈餘加徵	-	3,527
未認列之可減除暫時性差異	2,026	(1,928)
以前年度之當期所得稅費用於本期之調整	84	128
認列於損益之所得稅費用	$ 3,428	$11,322

(二) 認列於其他綜合損益之所得稅

	102 年 7 月 1 日至 9 月 30 日	101 年 7 月 1 日至 9 月 30 日	102 年 1 月 1 日至 9 月 30 日	101 年 1 月 1 日至 9 月 30 日
遞延所得稅				
國外營運機構換算之兌換差額	$ 386	$ 694	($1,555)	$ 928

(三) 兩稅合一相關資訊

	102 年 9 月 30 日	101 年 12 月 31 日	101 年 9 月 30 日	101 年 1 月 1 日
未分配盈餘				
86 年度以前未分配盈餘	$ -	$ -	$ -	$ -
87 年度以後未分配盈餘	55,445	77,803	77,619	53,091
	$55,445	$77,803	$77,619	$53,091
股東可扣抵稅額帳戶餘額	$ 8,534	$13,271	$ 7,504	$ 2,804

101 及 100 年度盈餘分配適用之稅額扣抵比率分別為 25.16%（預計）及 20.69%（實際）。

依所得稅法規定，本公司分配屬於 87 年度（含）以後之盈餘時，本國股東可按股利分配日之稅額扣抵比率計算可獲配之股東可扣抵稅額。由於實際分配予股東之可扣抵稅額，應以股利分配日之股東可扣抵稅額帳戶餘額為準，因此本公司預計 101 年度盈餘分配之稅額扣抵比率可能與將來實際分配予股東時所適用之稅額扣抵比率有所差異。

依台財稅字第 10204562810 號規定，首次採用 IFRSs 之當年度計算稅額扣抵比率時，其帳載累積未分配盈餘應包含因首次採用國際財務報導準則產生之保留盈餘淨增加數或淨減少數。

(四) 所得稅核定情形

本公司之營利事業所得稅申報案件，業經稅捐稽徵機關核定至 100 年度。

中佳國際業已完成 102 年 1 月 1 日至 102 年 4 月 30 日之營利事業所得稅決算申報。

唐山中佑及太倉中佑係依當地稅法規定，其企業所得稅率最高為 25%。

Star Bridge、High Standard、Leading Best、Wishing Pond 及 Elite Star 依薩摩亞之法律規定，免納營利事業所得

稅，惟若有利息收入之扣繳稅款則列入當年度所得稅費用。

二二、每股盈餘

用以計算每股盈餘之資訊如下：

本期淨利

	102 年 7 月 1 日至 9 月 30 日	101 年 7 月 1 日至 9 月 30 日	102 年 1 月 1 日至 9 月 30 日	101 年 1 月 1 日至 9 月 30 日
歸屬於本公司業主之淨利	$10,676	$ 9,442	$21,514	$36,705
用以計算稀釋每股盈餘之盈餘	$10,676	$ 9,442	$21,514	$36,705

股　　數

單位：千股

	102 年 7 月 1 日至 9 月 30 日	101 年 7 月 1 日至 9 月 30 日	102 年 1 月 1 日至 9 月 30 日	101 年 1 月 1 日至 9 月 30 日
用以計算基本每股盈餘之普通股加權平均股數	20,432	20,125	20,228	16,828
101 年度盈餘轉增資追溯調整股數	3,019	3,019	3,019	2,525
用以計算基本每股盈餘之普通股加權平均股數	23,451	23,144	23,247	19,353
具稀釋作用潛在普通股之影響				
員工分紅	51	85	147	147
用以計算稀釋每股盈餘之普通股加權平均股數	23,502	23,229	23,394	19,500

若合併公司得選擇以股票或現金發放員工分紅，則計算稀釋每股盈餘時，假設員工分紅將採發放股票方式，並於該潛在普通股具有稀釋作用時計入加權平均流通在外股數，以計算稀釋每股盈餘。於次年度股東會決議員工分紅發放股數前計算稀釋每股盈餘時，亦繼續考量該等潛在普通股之稀釋作用。

計算每股盈餘時，盈餘轉增資之影響業已追溯調整，該無償配股基準日訂於 102 年 8 月 6 日。因追溯調整，基本及稀釋每股盈餘變動如下：

	追溯調整前		追溯調整後	
	101年7月1日至9月30日	101年1月1日至9月30日	101年7月1日至9月30日	101年1月1日至9月30日
基本每股盈餘	$ 0.47	$ 2.18	$ 0.41	$ 1.90
稀釋每股盈餘	$ 0.47	$ 2.16	$ 0.41	$ 1.88

二三、資本風險管理

合併公司進行資本管理以確保集團內各企業能夠於繼續經營之前提下，藉由將債務及權益餘額最適化，以使股東報酬極大化。合併公司之整體策略最近兩年度並無變化。

合併公司不須遵守其他外部資本規定。

二四、金融工具

(一) 公允價值之資訊

1. 非按公允價值衡量之金融工具

合併公司管理階層認為非按公允價值衡量之金融資產及金融負債之帳面金額趨近其公允價值。

2. 認列於合併資產負債表之公允價值衡量

下表提供了金融工具於原始認列後以公允價值衡量方式之分析，衡量方式係基於公允價值可觀察之程度分為第1至3級。

(1) 第 1 級公允價值衡量係指以來自活絡市場相同資產或負債之公開報價（未經調整）。

(2) 第 2 級公允價值衡量係指除第 1 級之公開報價外，以屬於該資產或負債直接（亦即價格）或間接（亦即由價格推導而得）可觀察之輸入值推導公允價值。

(3) 第 3 級公允價值衡量係指評價技術係非以可觀察市場資料為基礎之資產或負債之輸入值（不可觀察之輸入值）推導公允價值。

101年12月31日

	第 1 級	第 2 級	第 3 級	合 計
透過損益按公允價值衡量之金融資產				
遠期外匯合約	$ -	$ 8,025	$ -	$ 8,025

101年9月30日

	第 1 級	第 2 級	第 3 級	合 計
透過損益按公允價值衡量之金融資產				
遠期外匯合約	$ -	$ 440	$ -	$ 440

101年1月1日

	第 1 級	第 2 級	第 3 級	合 計
透過損益按公允價值衡量之金融負債				
遠期外匯合約	$ -	$ 7,422	$ -	$ 7,422
備供出售金融資產				
投資型保單	$ -	$ 205	$ -	$ 205

102及101年1月1日至9月30日無第1級與第2級公允價值衡量間移轉之情形。

3. 衡量公允價值所採用之評價技術及假設

金融資產及金融負債之公允價值係依下列方式決定：

(1) 具標準條款與條件並於活絡市場交易之金融資產及金融負債，其公允價值係分別參照市場報價決定。若無市場價格可供參考時，則採用評價方法估計。合併公司採用評價方法所使用之估計及假設，與市場參與者於金融商品訂價時用以作為估計及假設之資訊一致。

(2) 其他金融資產之公允價值係依照以現金流量折現分析為基礎之一般公認定價模式決定。

(二) 金融工具之種類

	102 年 9 月 30 日	101 年 12 月 31 日	101 年 9 月 30 日	101 年 1 月 1 日
金融資產				
透過損益按公允價值衡量				
持有供交易透過損益按公允價值衡量	$ -	$ 8,025	$ 440	$ -
放款及應收款（註1）	281,686	273,500	342,309	318,429
備供出售金融資產	-	-	-	205
金融負債				
透過損益按公允價值衡量				
持有供交易透過損益按公允價值衡量	-	-	-	7,422
以攤銷後成本衡量（註2）	559,143	605,561	588,563	605,753

註 1： 餘額係包含現金、應收票據、應收帳款（含關係人）、其他應收款、其他金融資產及存出保證金等以攤銷後成本衡量之放款及應收款。

註 2： 餘額係包含短期借款、應付短期票券、應付票據、應付帳款、其他應付款及長期借款（含 1 年內到期之長期借款）等以攤銷後成本衡量之金融負債。

(三) 財務風險管理目的與政策

合併公司主要金融工具包括權益及債務投資、應收帳款、應付帳款及長短期借款等。合併公司之財務管理部門係為各業務單位提供服務，統籌協調進入國內金融市場操作，藉由依照風險程度與廣度分析暴險之內部風險報告監督及管理合併公司營運有關之財務風險。該等風險包括市場風險（包含匯率風險、利率風險及其他價格風險）、信用風險及流動性風險。

財務管理部門定期對合併公司之管理階層提出報告。

1. 市場風險

合併公司之營運活動使合併公司承擔之主要財務風險為外幣匯率變動風險。

(1) 匯率風險

合併公司從事外幣計價之交易，因而使合併公司產生匯率變動暴險。合併公司匯率暴險之管理係於政策許可之範圍內，並以未來同幣別之應收付款項以減輕匯率暴險，另合併公司使用遠期外匯合約以減輕日元之匯率風險。

合併公司於資產負債表日非功能性貨幣計價之貨幣性資產與負債帳面金額參閱註二八。

敏感度分析

合併公司主要受到美元及日元貨幣匯率波動影響。下表詳細說明當功能性貨幣對各攸關外幣之匯率增加或減少 1%時之敏感度分析，1%代表合併公司對外幣匯率之合理變動範圍評估。

敏感度分析僅包括各資產負債表日流通在外之外幣貨幣性項目，下表之正數係表示當功能性貨幣相對於各相關貨幣升值 1%時，將使稅前淨利增加之金額；當功能性貨幣相對於各相關外幣貶值 1%時，其對稅前淨利之影響將為同金額之負數。

	美元貨幣之影響（註）		日元貨幣之影響（註）	
	102 年 9 月 30 日	101 年 9 月 30 日	102 年 9 月 30 日	101 年 9 月 30 日
損益	($282)	($374)	$445	$883

註：主要源自於合併公司於資產負債表日尚流通在外且未進行現金流量避險之各幣別計價現金、應收款項、其他應收款、短期借款、應付款項及其他應付款。

(2) 利率風險

合併公司於資產負債表日受利率暴險之金融資產及金融負債帳面金額如下：

	102 年 9 月 30 日	101 年 12 月 31 日	101 年 9 月 30 日	101 年 1 月 1 日
具公允價值利率風險				
金融資產	$ 11,374	$ 5,438	$ 5,113	$ 7,324
金融負債	60,288	7,341	43,060	34,969
具現金流量利率風險				
金融資產	43,396	47,692	91,469	66,628
金融負債	318,732	408,041	338,439	386,887

2. 信用風險

信用風險係指交易對方拖欠合約義務而造成集團財務損失之風險。截至資產負債表日，金融資產具有受到合併公司之交易對象未履行合約義務之潛在影響。

合併公司採行之政策係與信譽卓著之對象進行交易，並於必要情形下取得足額之擔保以減輕因拖欠所產生財務損失之風險。合併公司使用彼此交易記錄對主要客戶進行評等。合併公司持續監督信用暴險且交易對象均為信用良好之公司組織，因此不預期有重大的信用風險。

由於應收款項交易相對人多從事不同之商業活動，且未具有類似之經濟特質，是以其履行合約之能力受到經濟或其他狀況之影響亦不大。

3. 流動性風險

合併公司係透過管理及維持足夠部位之現金以支應集團營運並減輕現金流量波動之影響。合併公司管理階層監督銀行融資額度使用狀況並確保借款合約條款之遵循。

(1) 融資額度

銀行借款對合併公司而言係為一項重要流動性來源。各資產負債表日合併公司未動用之短期銀行融資額度明細如下：

	102 年 9 月 30 日	101 年 12 月 31 日	101 年 9 月 30 日	101 年 1 月 1 日
銀行短期信用借款額度				
已動用金額	$ 5,000	$129,543	$ 86,003	$121,869
未動用金額	339,355	74,017	72,939	81,708
	$344,355	$203,560	$158,942	$203,577
銀行短期票券				
已動用金額	$ 55,000	$ -	$ 35,000	$ 35,000
未動用金額	-	35,000	-	-
	$ 55,000	$ 35,000	$ 35,000	$ 35,000
銀行短期擔保借款額度				
已動用金額	$143,477	$120,947	$134,730	$136,568
未動用金額	84,363	17,279	23,798	14,229
	$227,840	$138,226	$158,528	$150,797

(2) 流動性及利率風險表

下表詳細說明合併公司已約定還款期間之非衍生金融負債剩餘合約到期分析，其係依據合併公司最早可能被要求還款之日期，並以金融負債未折現現金流量編製，其包括利息及本金之現金流量。

合併公司可被要求立即還款之銀行借款，係列於下表中最早之期間內，不考慮銀行立即執行該權利之機率；其他非衍生金融負債到期分析係依照約定之還款日編製。

	要求即付或短於 1 個月	1 至 3 個月	3 個月至 1 年	1 至 5 年	5 年以上
102 年 9 月 30 日					
非衍生金融負債					
浮動利率工具	$ -	$ 21,514	$154,195	$ 66,264	$ 99,897
固定利率工具	54,967	735	2,255	2,333	-
無附息負債	-	84,522	71,472	-	-
	$ 54,967	$106,771	$227,922	$ 68,597	$ 99,897
101 年 12 月 31 日					
非衍生金融負債					
浮動利率工具	$ -	$ 29,109	$240,599	$ 52,140	$ 86,193
固定利率工具	-	697	2,837	3,807	-
無附息負債	-	68,497	98,104	-	-
	$ -	$ 98,303	$341,540	$ 55,947	$ 86,193

（接次頁）

（承前頁）

	要求即付或短於1個月	1至3個月	3個月至1年	1至5年	5年以上
101年9月30日					
非衍生金融負債					
浮動利率工具	$ -	$139,016	$104,712	$ 55,477	$ 39,234
固定利率工具	14,984	20,670	2,134	5,272	-
無附息負債	-	90,008	95,153	-	-
	$ 14,984	$249,694	$201,999	$ 60,749	$ 39,234
101年1月1日					
非衍生金融負債					
浮動利率工具	$ -	$ 8,425	$274,592	$ 65,255	$ 38,615
固定利率工具	-	-	34,969	-	-
無附息負債	-	76,853	79,207	-	-
	$ -	$ 85,278	$388,768	$ 65,255	$ 38,615

上述非衍生金融資產及負債之浮動利率工具金額，將因浮動利率與資產負債表日所估計之利率不同而改變。

二五、關係人交易

合併公司間之交易、帳戶餘額、收益及費損於合併時全數予以銷除，故未揭露於本附註。合併公司與其他關係人間之交易如下：

(一) 營業交易

	102年7月1日至9月30日	101年7月1日至9月30日	102年1月1日至9月30日	101年1月1日至9月30日
銷　貨				
實質關係人	$ 6,926	$ 7,291	$17,351	$17,863
進　貨				
實質關係人	$ -	$ -	$ 1,224	$ -

銷貨交易價格及條件因未有向其他非關係人銷售同類產品，是以無法比較，收款條件與一般客戶並無顯著不同，約為月結1～4個月收款。

進貨交易價格及條件因未有向其他非關係人購入同類貨物，是以無法比較，付款條件與一般廠商並無顯著不同，約為4個月內付款。

(二) 對主要管理階層之獎酬

102 及 101 年 7 月 1 日至 9 月 30 日及 102 及 101 年 1 月 1 日至 9 月 30 日對董事及其他主要管理階層之薪酬總額如下：

	102 年 7 月 1 日 至 9 月 30 日	101 年 7 月 1 日 至 9 月 30 日	102 年 1 月 1 日 至 9 月 30 日	101 年 1 月 1 日 至 9 月 30 日
短期員工福利	$ 3,534	$ 4,846	$11,766	$16,420
退職後福利	95	103	248	222
	$ 3,629	$ 4,949	$12,014	$16,642

董事及其他主要管理階層之薪酬係依照個人績效及市場趨勢決定。

(三) 其他關係人交易

101 年 1 月 1 日至 9 月 30 日合併公司委託實質關係人加工之費用為 7,486 千元。加工價格及付款條件因未與非關係人有同類交易，致無法比較，付款條件均為月結 4 個月。

(四) 期末餘額

	102 年 9 月 30 日	101 年 12 月 31 日	101 年 9 月 30 日	101 年 1 月 1 日
應收帳款－關係人				
實質關係人	$ 2,179	$ 2,616	$ 1,943	$12,801
其他應收款				
實質關係人	$ -	$ -	$ -	$ 285
應付票據				
實質關係人	$ 19	$ -	$ -	$ 3,901
應付帳款				
實質關係人	$ -	$ -	$ -	$ 1,266
其他應付款				
實質關係人	$ -	$ -	$ -	$ 17

(五) 保　　證

合併公司借款額度由董事長曹光照及子公司總經理羅國峰連帶保證。

二六、質抵押之資產

合併公司下列資產業經提供為向銀行借款之擔保品：

	102 年 9 月 30 日	101 年 12 月 31 日	101 年 9 月 30 日	101 年 1 月 1 日
其他金融資產	$ 21,140	$ 10,020	$ 15,330	$ 8,854
不動產、廠房及設備	186,197	257,213	173,724	246,765
預付租賃款	4,565	12,981	13,071	13,882
	$211,902	$280,214	$202,125	$269,501

二七、重大或有負債及未認列之合約承諾

除其他附註所述者外，合併公司於資產負債表日有下列重大承諾事項如下：

	102 年 9 月 30 日	101 年 12 月 31 日	101 年 9 月 30 日	101 年 1 月 1 日
(一) 購買原料已開立未使用信用狀				
美　　金	$ 4,835	$ 8,204	$ 9,333	$ -
日　　元	3,449	-	-	-
(二) 已承諾訂購設備合約				
合約總價金	14,842	-	2,142	11,741
尚未支付價金	2,725	-	1,284	5,868

(三) 本公司為銀行借款綜合額度及進貨，開立之保證票據為 121,880 千元。

二八、外幣金融資產及負債之匯率資訊

合併公司具重大影響之外幣金融資產及負債資訊如下：

102 年 9 月 30 日	外幣	匯率		帳面金額
金融資產				
貨幣性項目				
美　　元	$ 2,579	29.5700	（美元：新台幣）	$ 76,262
日　　元	85,389	0.3021	（日元：新台幣）	25,796
日　　元	75,433	0.0628	（日元：人民幣）	22,788
日　　元	60,552	0.0102	（日元：美元）	18,293
人 民 幣	1,961	0.1627	（人民幣：美元）	9,432
美　　元	69	6.1480	（美元：人民幣）	2,037
歐　　元	19	39.9200	（歐元：新台幣）	750

（接次頁）

（承前頁）

	外幣	匯率		帳面金額
金融負債				
貨幣性項目				
美元	$ 3,603	6.1480	（美元：人民幣）	$ 106,541
日元	74,060	0.0102	（日元：美元）	22,373
101 年 12 月 31 日				
金融資產				
貨幣性項目				
美元	1,689	29.0400	（美元：新台幣）	49,054
日元	93,619	0.3364	（日元：新台幣）	31,493
日元	48,653	0.0722	（日元：人民幣）	16,367
日元	44,336	0.0116	（日元：美元）	14,578
人民幣	1,443	0.1591	（人民幣：美元）	6,669
美元	84	6.2855	（美元：人民幣）	2,443
歐元	58	8.2598	（歐元：人民幣）	2,230
歐元	27	38.4900	（歐元：新台幣）	1,035
非貨幣性項目				
日元	384,700	0.3422～0.3783	（日元：新台幣）	137,274
金融負債				
貨幣性項目				
美元	3,025	6.2855	（美元：人民幣）	87,846
日元	8,875	0.0116	（日元：美元）	2,986
人民幣	1,058	0.1591	（人民幣：美元）	4,889
101 年 9 月 30 日				
金融資產				
貨幣性項目				
日元	166,877	0.3777	（日元：新台幣）	63,029
美元	1,354	29.2950	（美元：新台幣）	39,657
日元	60,005	0.0818	（日元：人民幣）	22,664
日元	39,396	0.0129	（日元：美元）	14,880
人民幣	2,577	0.1577	（人民幣：美元）	11,904
美元	158	6.3409	（美元：人民幣）	4,640
歐元	30	37.8900	（歐元：新台幣）	1,125
非貨幣性項目				
日元	325,000	0.3777~0.3873	（日元：新台幣）	123,349
金融負債				
貨幣性項目				
美元	2,788	6.3409	（美元：人民幣）	81,660
日元	32,490	0.0129	（日元：美元）	12,272
人民幣	1,727	0.1577	（人民幣：美元）	7,977
101 年 1 月 1 日				
金融資產				
貨幣性項目				
日元	149,690	0.3906	（日元：新台幣）	58,469
美元	1,033	30.2750	（美元：新台幣）	31,278

（接次頁）

（承前頁）

	外幣	匯率		帳面金額
日　　元	$ 72,377	0.0813	（日元：人民幣）	$ 28,270
人 民 幣	4,534	0.1587	（人民幣：美元）	21,785
日　　元	35,754	0.0129	（日元：美元）	13,965
美　　元	73	6.3001	（美元：人民幣）	2,215
歐　　元	38	39.1800	（歐元：新台幣）	1,472
歐　　元	16	8.1506	（歐元：人民幣）	608
非貨幣性項目				
日　　元	420,934	0.3608～0.3876	（日元：新台幣）	156,532
金融負債				
貨幣性項目				
美　　元	3,150	6.3001	（美元：人民幣）	95,366
人 民 幣	3,045	0.1587	（人民幣：美元）	14,633
日　　元	25,099	0.0129	（日元：美元）	9,804
美　　元	194	30.2750	（美元：新台幣）	5,858
日　　元	2,163	0.3906	（日元：新台幣）	845

二九、附註揭露事項

102 年 1 月 1 日至 9 月 30 日應揭露事項如下：

(一) 重大交易事項及(二)轉投資事業相關資訊

1. 資金貸與他人：附表一。
2. 為他人背書保證：附表二。
3. 期末持有有價證券情形：附表三。
4. 累積買進或賣出同一有價證券之金額達新臺幣 1 億元或實收資本額百分之二十以上：無。
5. 取得不動產之金額達新臺幣 1 億元或實收資本額百分之二十以上：無。
6. 處分不動產之金額達新臺幣 1 億元或實收資本額百分之二十以上：無。
7. 與關係人進、銷貨之金額達新臺幣 1 億元或實收資本額百分之二十以上：無。
8. 應收關係人款項達新臺幣 1 億元或實收資本額百分之二十以上：無。
9. 被投資公司資訊：附表四。

10. 從事衍生工具交易：附註七。

11. 其他：母子公司間業務關係及重要交易往來情形：附表六。

(三) 大陸投資資訊

1. 大陸被投資公司名稱、主要營業項目、實收資本額、投資方式、資金匯出入情形、持股比例、投資損益、期末投資帳面金額、已匯回投資損益及赴大陸地區投資限額：附表五。

2. 與大陸被投資公司直接或間接經由第三地區所發生下列之重大交易事項，及其價格、付款條件、未實現損益：

(1) 進貨金額及百分比與相關應付款項之期末餘額及百分比：附表七。

(2) 銷貨金額及百分比與相關應收款項之期末餘額及百分比：附表七。

(3) 財產交易金額及其所產生之損益數額：無。

(4) 票據背書保證或提供擔保品之期末餘額及其目的：附表二。

(5) 資金融通之最高餘額、期末餘額、利率區間及當期利息總額：附表一。

(6) 其他對當期損益或財務狀況有重大影響之交易事項，如勞務之提供或收受等：無。

三十、<u>部門資訊</u>

提供給合併公司之主要營運決策者用以分配資源及評量部門績效之資訊，著重於每一交付或提供之產品或勞務之種類。合併公司之應報導部門如下：

(一) 本公司。

(二) 唐山：包含 Star Bridge、Leading Best、Wishing Pond 及唐山中佑。

(三) 太倉：包含 High Standard、Elite Star 及太倉中佑。

合併公司之收入與營運結果依應報導部門分析如下：

	嘉鋼	唐山	太倉	調整及沖銷	合併
102年1月1日至9月30日					
來自控制公司及合併子公司以外客戶之收入	$ 460,019	$ 145,880	$ 119,575	$ -	$ 725,474
來自控制公司及合併子公司之收入	-	43,179	56,425	(99,604)	-
收入合計	$ 460,019	$ 189,059	$ 176,000	($ 99,604)	$ 725,474
部門利益（損失）	$ 23,409	($ 14,819)	$ 19,546	$ -	$ 28,136
利息收入					145
財務成本					(11,140)
營業外收入及支出					10,620
合併稅前淨利					27,761
所得稅					(3,428)
合併稅後淨利					$ 24,333
可辨認資產	$ 590,886	$ 334,600	$ 136,941	($ 36,989)	$ 1,025,438
採用權益法之投資	235,413	-	-	(235,413)	-
部門資產合計	$ 826,299	$ 334,600	$ 136,941	($ 272,402)	$ 1,025,438
部門負債合計	$ 432,266	$ 165,593	$ 53,933	($ 36,989)	$ 614,803
101年1月1日至9月30日					
來自控制公司及合併子公司以外客戶之收入	$ 440,332	$ 182,540	$ 114,005	$ -	$ 736,877
來自控制公司及合併子公司之收入	240	56,294	61,926	(118,460)	-
收入合計	$ 440,572	$ 238,834	$ 175,931	($ 118,460)	$ 736,877
部門利益（損失）	$ 50,620	($ 691)	$ 10,648	$ -	$ 60,577
利息收入					115
財務成本					(13,211)
營業外收入及支出					418
合併稅前淨利					47,899
所得稅					(11,322)
合併稅後淨利					$ 36,577
可辨認資產	$ 574,842	$ 315,229	$ 144,724	($ 39,629)	$ 995,166
採用權益法之投資	230,715	-	-	(230,715)	-
部門資產合計	$ 805,557	$ 315,229	$ 144,724	($ 270,344)	$ 995,166
部門負債合計	$ 465,301	$ 134,421	$ 81,698	($ 39,627)	$ 641,793

三一、首次採用國際財務報導準則

(一) IFRSs 資訊之編製基礎

合併公司 102 年第 3 季之合併財務報告之編製基礎除了遵循附註四說明之重大會計政策外，合併公司亦遵循 IFRS 1「首次採用國際財務報導準則」之規定。

(二) 轉換至 IFRSs 之影響

轉換至 IFRSs 後，對合併公司之合併資產負債表暨合併綜合損益表之影響如下：

1. 101 年 9 月 30 日合併資產負債表項目之調節：詳附表八。
2. 101 年 1 月 1 日至 9 月 30 日合併綜合損益表項目之調節：詳附表九。
3. 101 年 7 月 1 日至 9 月 30 日合併綜合損益表項目之調節：詳附表十。

4. 國際財務報導準則第 1 號之豁免選項

IFRS 1「首次採用國際財務報導準則」係說明當企業首次採用IFRSs作為編製合併財務報告之基礎時應遵循之程序。依據該準則，合併公司應建立IFRSs下之會計政策，且追溯適用該等會計政策以決定轉換至IFRSs日（101年1月1日）之初始合併資產負債表，該準則對追溯適用之原則提供若干豁免選項。合併公司採用之主要豁免選項說明如下：

A. 認定成本

合併公司於轉換至 IFRSs 日對部分土地選擇以中華民國一般公認會計原則之重估價值作為該日之認定成本。其餘不動產、廠房及設備係依 IFRSs 採成本模式衡量，並追溯適用相關規定。

B. 員工福利

合併公司選擇將員工福利計畫有關之所有未認列累積精算損益於轉換至 IFRSs 日認列於保留盈餘。

上述豁免選項對合併公司之影響已併入以下「5. 轉換至 IFRSs 之重大調節說明」中說明。

合併公司擬依選擇性豁免規定辦理之部分，可能因管理階層經其他考量及評估後而改變，是以與實際結果可能有所差異。

5. 轉換至 IFRSs 之重大調節說明

合併公司現行會計政策與未來依IFRSs編製合併財務報告所採用之會計政策二者間可能存在之重大差異如下：

(1) 遞延所得稅之分類及互抵

中華民國一般公認會計原則下，遞延所得稅資產及負債依其相關資產或負債之分類劃分為流動或非流動項目，無相關之資產或負債者，依預期迴轉期間之長短劃分為流動或非流動項目。轉換至 IFRSs 後，遞延所得稅資產及負債一律分類為非流動項目。

另中華民國一般公認會計原則下，同一納稅主體之流動遞延所得稅負債及資產應互相抵銷，僅列示其淨額；非流動之遞延所得稅負債及資產亦同。轉換至IFRSs後，企業有法定執行權利將當年度所得稅資產及負債互抵，且遞延所得稅資產及負債與由同一稅捐機關課徵所得稅之同一納稅主體（或不同納稅主體，但各主體意圖在重大金額之遞延所得稅負債或資產預期清償或回收之每一未來期間，將當年度所得稅負債及資產以淨額為基礎清償，或同時實現資產及清償負債）有關者，始應將遞延所得稅資產及負債互抵。

截至101年12月31日、9月30日及1月1日，合併公司依規定將遞延所得稅資產重分類至非流動之金額分別為1,874千元、699千元及1,884千元。另截至101年12月31日、9月30日及1月1日，合併公司依規定將列為遞延所得稅資產減項之遞延所得稅負債重分類為遞延所得稅負債金額分別為 1,397 千元、1,749千元及3,623千元。

(2) 土地增值稅準備之分類

依現行證券發行人財務報告編製準則，土地因重估增值所提列之土地增值稅準備，應列為長期負債。

轉換至IFRSs後，選擇於首次採用IFRSs時使用土地重估後帳面金額作為認定成本者，相關土地增值稅準備應重分類為遞延所得稅負債－土地增值稅。

截至101年12月31日、9月30日及1月1日，合併公司將土地增值稅準備重分類至遞延所稅負債之金額皆為17,518千元。

(3) 預付設備款之分類

中華民國一般公認會計原則下，預付設備款帳列固定資產項下轉換至IFRSs後，依其性質重分類為其他非流動資產－預付設備款。

截至 101 年 12 月 31 日、9 月 30 日及 1 月 1 日，合併公司將預付設備款重分類至其他非流動資產－預付設備款之金額分別為 519 千元、12,807 千元及 6,685 千元。

(4) 土地使用權之分類

中華民國一般公認會計原則下，所持有之土地使用權分類為無形資產。

轉換至 IFRSs 後，土地使用權係屬國際會計準則第 17 號「租賃」之適用範圍，應予單獨列為預付租賃款，並依其攤銷時點分別分類為流動資產與非流動資產。

截至 101 年 12 月 31 日、9 月 30 日及 1 月 1 日，合併公司將土地使用權重分類至預付租金（列入其他流動資產）之金額分別為 367 千元、367 千元及 411 千元，重分類至長期預付租金之金額分別為 12,614 千元、12,704 千元及 13,471 千元。

(5) 不動產、廠房及設備之衡量基礎

中華民國一般公認會計原則下，固定資產可依法令辦理重估價，土地重估價係按當期公告現值調整，土地重估增值之認列，係以土地重估增值減除所估列之土地增值稅準備後之餘額為準。

轉換至 IFRSs 後，不動產、廠房及設備之後續衡量採成本模式，不得認列前述土地重估增值，未實現重估增值應列為其他綜合損益項下，當重估價資產處分或使用時，已列入其他綜合損益項下與該資產有關之重估增值不再轉列當期損益，而係直接轉入保留盈餘。

截至 101 年 12 月 31 日、9 月 30 日及 1 月 1 日，合併公司將未實現重估增值重分類至保留盈餘之金額皆為 5,002 千元。

(6) 遞延費用之分類

中華民國一般公認會計原則下，遞延費用帳列其他資產項下。

轉換至 IFRSs 後，應將遞延費用依性質重分類至不動產、廠房及設備、預付費用及長期預付費用。

截至 101 年 12 月 31 日、9 月 30 日及 1 月 1 日，合併公司將遞延費用重分類至長期預付費用（皆列入其他非流動資產－其他）之金額分別為 3,321 千元、4,166 千元及 4,759 千元，重分類至電腦軟體成本之金額分別為 1,372 千元、1,132 千元及 1,256 千元。

(7) 短期可累積帶薪假

中華民國一般公認會計原則下，短期支薪假給付未有明文規定，通常於實際支付時入帳。

轉換至 IFRSs 後，對於可累積支薪假給付，應於員工提供勞務而增加其未來應得之支薪假給付時認列費用。

截至 101 年 12 月 31 日、9 月 30 日及 1 月 1 日，合併公司因估列可累積之休假給付應付薪資（列入應付費用項下)分別增加 213 千元、308 千元及 289 千元；遞延所得稅資產分別增加 95 千元、52 千元及 49 千元；保留盈餘分別減少 118 千元、256 千元及 240 千元。101 年度薪資費用減少 76 千元及所得稅費用減少 46 千元，另 101 年 1 月 1 日至 9 月 30 日薪資費用調整增加 19 千元及所得稅費用調整減少 3 千元。

另配合證券發行人財務報告編製準則規定，將應付費用及其他應付款合併，並統稱其他應付款。

(8) 確定福利退休金計畫之精算損益

中華民國一般公認會計原則下，精算損益係採用緩衝區法按可獲得退休金給付在職員工之平均剩餘服務年限攤銷認列於損益項下。

轉換至 IFRSs 後，選擇確定福利計畫下之精算損益立即認列於其他綜合損益項下，於權益變動表認列入保留盈餘，後續期間不予重分類至損益。

截至 101 年 12 月 31 日、9 月 30 日及 1 月 1 日，合併公司因依國際會計準則第 19 號「員工福利」之規定重新精算確定福利計畫，並依國際財務報導準則第 1 號「首次採用國際財務報導準則」規定，分別調整減少應計退休金負債 6,572 千元、6,468 千元及 5,897 千元；遞延所得稅負債分別調整增加 1,118 千元、1,100 千元及 1,003 千元；保留盈餘分別增加 5,454 千元、5,368 千元及 4,894 千元。101 年度退休金費用減少 675 千元及所得稅費用增加 115 千元，另 101 年 1 月 1 日至 9 月 30 日退休金費用減少 571 千元及所得稅費用調整增加 97 千元。

(9) 存款期間超過 3 個月以上之定期存款

中華民國一般公認會計原則下，可隨時解約且不損及本金之定期存款，列於現金及約當現金項下。

轉換至 IFRSs 後，定期存款期間超過 3 個月以上者，通常不列為現金及約當現金。該存款因無活絡市場之公開報價，且具有固定或可決定收取金額，故存款期間超過 3 個月以上者，須分類為其他金融資產。

截至 101 年 12 月 31 日、9 月 30 日及 1 月 1 日，合併公司依規定將定期存款重分類至其他金融資產－流動之金額分別為 1,664 千元、1,247 千元及 1,730 千元。

6. 現金流量表之重大調整說明

依中華民國一般公認會計原則之規定，可隨時解約且不損及本金之定期存款符合現金之定義。依國際會計準則第7號「現金流量表」之規定，持有約當現金之目的在於滿足短期現金承諾，而非為投資或其他目的。另規定，通常

只有短期內（例如，自取得日起三個月內）到期之投資方可視為約當現金。因此，合併公司101年12月31日、9月30日及1月1日之定期存款分別計1,664千元、1,247千元及1,730千元依IFRSs之規定不列為現金及約當現金。

依中華民國一般公認會計原則之規定，利息之收付及股利之收取通常分類為營業活動，股利之支付則列為融資活動，並要求採間接法編製之現金流量表應補充揭露利息費用之付現金額。依IAS 7「現金流量表」之規定，利息及股利收付之現金流量應單獨揭露，且應以各期一致之方式分類為營業、投資或籌資活動。因此，依IFRSs之規定，合併公司101年1月1日至9月30日利息收現數115千元與利息支付數13,396千元應單獨揭露，且依其性質皆表達為營業活動之現金流量。

除此之外，依國際財務報導準則之合併現金流量表與依我國一般公認會計原則之合併現金流量表並無對合併公司有其他重大影響差異。

嘉義鋼鐵股份有限公司及子公司

資金貸與他人

民國 102 年 1 月 1 日至 9 月 30 日

附表一

單位：新台幣千元

（另予註明者除外）

編號	貸出資金之公司	貸與對象	往來科目	本期最高餘額	期末餘額	實際撥貸金額（註三）	利率區間（%）	資金貸與性質（註一）	業務往來金額	有短期融通資金必要之原因	提列備抵呆帳金額	擔保品名稱	擔保品價值	對個別對象資金貸與限額（註二）	資金貸與總限額（註二）
0	本公司	Star Bridge Holding Limited	其他應收款－關係人	$ 33,000	$ 33,000	$ 3,556 (USD 120 千元)	-	(2)	$ -	短期營運資金週轉	$ -	-	$ -	$ 39,403	$ 157,613
		Leading Best Group Limited	其他應收款－關係人	33,000	33,000	-	-	(2)	-	短期營運資金週轉	-	-	-	39,403	157,613
		中佑鑄造（唐山）有限公司	其他應收款－關係人	12,600	12,600	-	-	(2)	-	短期營運資金週轉	-	-	-	39,403	157,613
		Elite Star International Limited	其他應收款－關係人	6,000	6,000	-	-	(2)	-	短期營運資金週轉	-	-	-	39,403	157,613
		Wishing Pond International Limited	其他應收款－關係人	10,000	10,000	6,507 (USD 220 千元)	-	(2)	-	短期營運資金週轉	-	-	-	39,403	157,613
		太倉中佑機械工業有限公司	其他應收款－關係人	5,900	5,900	-	-	(2)	-	短期營運資金週轉	-	-	-	39,403	157,613
		High Standard Limited	其他應收款－關係人	3,000	3,000	-	-	(2)	-	短期營運資金週轉	-	-	-	39,403	157,613
1	Elite Star International Limited	High Standard Limited	其他應收款－關係人	266 (USD 9 千元)	266 (USD 9 千元)	-	-	(2)	-	短期營運資金週轉	-	-	-	7,852	31,409
	太倉中佑機械工業有限公司	中佑鑄造（唐）山有限公司	其他應收款－關係人	4,810 (RMB 1000 千元)	4,810 (RMB 1000 千元)	-	8	(2)	-	短期營運資金週轉	-	-	-	7,811	31,245

註一：(1) 有業務往來者。

(2) 有短期融通資金之必要者。

註二：(1) 本公司：

資金貸與他人總額以本公司股東權益淨額之百分之四十為最高限額，對單一企業個別貸與金額應以不超過本公司權益淨額之百分之十為限。對於本公司直接及間接持有表決權股份百分之百之國外公司間，從事資金貸與，不受前述之限制。

(2) 太倉中佑及 Elite Star：

資金貸與他人總額以各該公司股東權益淨額之百分之四十為最高限額，對單一企業應以不超過各該公司權益淨額之百分之十為限。對於各該公司直接及間接持有表決股份百分之百之國外公司間，從事資金貸與，不受前述之限制。

註三：編製合併財務報表時業已沖銷。

嘉義鋼鐵股份有限公司及子公司

為他人背書保證

民國 102 年 1 月 1 日至 9 月 30 日

附表二

單位：新台幣千元

（另予註明者除外）

編號	背書保證者公司名稱	背書保證對象 公司名稱	背書保證對象 關係	對單一企業背書保證限額（註一）	本期最高背書保證餘額	期末背書保證餘額	以財產擔保之背書保證金額	累計背書保證金額佔最近期財務報表淨值之比率(%)	背書保證最高限額（註二）
0	本公司	中佑鑄造（唐山）有限公司	採權益法評價之間接被投資公司	$ 236,420	$ 133,065 (USD 4,500 千元)	$ 133,065 (USD 4,500 千元) (註三)	$ 44,432 (USD 390 千元及 NTD 32,900 千元) (註五)	33.77	$ 275,823
		太倉中佑機械工業有限公司	採權益法評價之間接被投資公司	236,420	11,828 (USD 400 千元)	-	-	-	275,823
		Wishing Pond Interational Limited	採權益法評價之間接被投資公司	236,420	8,871 (USD 300 千元)	8,871 (USD 300 千元) (註四)	9,000 (註六)	2.25	275,823
						$ 141,936 (USD 4,800 千元)			

註一：依本公司「背書保證實施辦法」，對海外單一企業之背書保證額度以不超過本公司權益總額之百分之六十為限。

註二：依本公司「背書保證實施辦法」，本公司之背書保證總額以不超過本公司權益總額之百分之七十為限。

註三：截至 102 年 9 月 30 日，已動用金額為 106,452 千元（美金 3,600 千元）。

註四：截至 102 年 9 月 30 日，已動用金額為 5,323 千元（美金 180 千元）。

註五：其中 27,900 千元係以保證票據作為背書保證之擔保。

註六：係以保證票據作為背書保證之擔保。

嘉義鋼鐵股份有限公司及子公司

期末持有有價證券情形

民國 102 年 9 月 30 日

附表三

單位：新台幣千元

持有之公司	有價證券種類及名稱	與有價證券發行人之關係	帳列科目	期末 股數／單位數	期末 帳面金額	期末 持股比率（%）	期末 市價或股權淨值	備註
本公司	股票							
	Star Bridge Holding Limited	子公司	採權益法之長期股權投資	7,892,600	$ 169,006	100	$ 169,006	註二
	High Standard Limited	子公司	採權益法之長期股權投資	-	3,589	80	3,589	註二
	Elite Star International Limited	子公司	採權益法之長期股權投資	800,000	62,818	80	62,818	註二
					$ 235,413		$ 235,413	
Star Bridge Holding Limited	Leading Best Group Limited	子公司	採權益法之長期股權投資	9,150,000	$ 182,985	100	$ 182,982	註二
	Wishing Pond International Limited	子公司	採權益法之長期股權投資	-	(10,539)	100	(10,127)	註一及註二
					$ 172,446		$ 172,855	
Leading Best Group Limited	中佑鑄造（唐山）有限公司	子公司	採權益法之長期股權投資	9,150,000	$ 182,975	100	$ 182,975	註二
Elite Star International Limited	太倉中佑機械工業有限公司	子公司	採權益法之長期股權投資	2,100,000	$ 78,112	100	$ 78,112	註二

註一：尚未匯入投資款。

註二：編製合併財務報告時業已沖銷。

嘉義鋼鐵股份有限公司及子公司

被投資公司資訊

民國 102 年 1 月 1 日至 9 月 30 日

附表四

單位：新台幣千元

（除另予註明者外）

投資公司名稱	被投資公司名稱	所在地區	主要營業項目	原始投資金額 本期期末	原始投資金額 上期期末	期末持有 股數	期末持有 比率（%）	期末持有 帳面金額	被投資公司本期（損）益	本期認列之投資（損）益	備註
嘉義鋼鐵股份有限公司	Star Bridge Holding Limited	薩摩亞	轉投資及國際貿易	$ 243,282 (美金 7,940 千元)	$ 243,282 (美金 7,940 千元)	7,892,600	100	$ 169,006	($ 14,483)	($ 14,483)	註二
	High Standard Limited	薩摩亞	轉投資及國際貿易	79 (美金 3 千元)	79 (美金 3 千元)	-	80	3,589	5,562	4,449	註二
	Elite Star International Limited	薩摩亞	轉投資及國際貿易	40,395 (美金 1,348 千元)	40,395 (美金 1,348 千元)	800,000	80	62,818	8,534	4,837	註二
	中佳國際股份有限公司	台灣	轉投資及國際貿易	(註三)	40,000	-	-	-	1,990	1,990	註二及註三
								$ 235,413		($ 3,207)	
Star Bridge Holding Limited	Leading Best Group Limited	薩摩亞	轉投資及國際貿易	243,282 (美金 7,940 千元)	243,282 (美金 7,940 千元)	9,150,000	100	$ 182,985	(15,521)	($ 15,521)	註二
	Wishing Pond International Limited	薩摩亞	轉投資及國際貿易	(註一)	(註一)	-	100	(10,539)	891	1,038	順流交易已實現利益 147 千元（註二）
								$ 172,446		($ 14,483)	
Leading Best Group Limited	中佑鑄造（唐山）有限公司	中國大陸	生產汽車零件、各種機械配件之製造與銷售	268,361 (美金 9,150 千元)	268,361 (美金 9,150 千元)	9,150,000	100	$ 182,975	(15,521)	($ 15,521)	註二
Elite Star International Limited	太倉中佑機械工業有限公司	中國大陸	生產汽車零件、各種機械配件之製造與銷售	47,061 (美金 1,575 千元)	47,061 (美金 1,575 千元)	2,100,000	100	$ 78,112	8,558	$ 8,558	註二

註一：尚未匯入投資款。

註二：編製合併財務報告時業已沖銷。

註三：業已與本公司吸收合併，合併基準日為 102 年 4 月 30 日。

嘉義鋼鐵股份有限公司及子公司

大陸投資資訊

民國 102 年 1 月 1 日至 9 月 30 日

附表五

單位：新台幣千元
（除另予註明者外）

大陸被投資公司名稱	主要營業項目	實收資本額	投資方式	本期期初自台灣匯出累積投資金額	本期匯出或收回投資金額 匯出	本期匯出或收回投資金額 收回	本期期末自台灣匯出累積投資金額	本公司直接或間接投資之持股比例（%）	本期認列投資（損）益	本期投資帳面價值	截至本期止已匯回投資收益
中佑鑄造（唐山）有限公司	汽車零件及各種機器配件之生產與銷售	$ 265,716 (USD9,150 千元)	註一	$ 230,577 (USD7,940 千元)	$ -	$ -	$ 230,577 (USD7,940 千元)	100	($ 15,521) (註四)	$ 182,975 (註四)	$ -
太倉中佑機械工業有限公司	生產汽車零件、各種機械配件之製造與銷售	60,984 (USD2,100 千元)	註一	39,146 (USD1,348 千元)	-	-	39,146 (USD1,348 千元)	80	6,846 (註四)	62,490 (註四)	-

本期止累計自台灣匯出赴大陸地區投資金額	經濟部投審會核准投資金額	依經濟部投審會規定赴大陸地區投資限額
$269,723 （USD9,288 千元）	$274,646 （USD9,288 千元） （註三）	（註二）

註一：係透過第三地區投資設立公司再投資大陸公司。

註二：依投審會 97.08.29「在大陸地區從事投資或技術合作審查原則」規定，本公司經經濟部工業局核發符合營運總部企業資格，是以不受投資限額之限制。

註三：上述美金按 102 年 9 月 30 日之匯率 29.57 換算為新台幣。

註四：編製合併財務報告時業已沖銷。

嘉義鋼鐵股份有限公司及子公司

母子公司間業務關係及重要交易往來情形

民國 102 年 1 月 1 日至 9 月 30 日

附表六　　單位：新台幣千元

編號	交易人名稱	交易往來對象	與交易人之關係（註一）	交易往來情形				備註
				科目	金額	交易條件	佔合併總營收或總資產之比率（%）	
0	本公司	中佑鑄造（唐山）有限公司	1	其他應收款	$ 774	註七	-	註八
		Wishing Pond International Limited	1	其他應收款	6,507	註六	1	註八
		Star Bridge International Limited	1	其他應收款	3,556	註六	-	註八
1	中佑鑄造（唐山）有限公司	本公司	2	銷貨	843	註四	-	註八
			2	應收帳款	103	註四	-	註八
		太倉中佑機械工業有限公司	3	銷貨	55	註四	-	註八
		Wishing Pond International Limited	3	銷貨	42,281	註四	6	註八
			3	應收帳款	6,343	註四	1	註八
2	太倉中佑機械工業有限公司	本公司	2	銷貨	457	註四	-	註八
		High Standard Limited	3	銷貨	53,757	註四	7	註八
			3	應收帳款	17,413	註四	2	註八
		中佑鑄造（唐山）有限公司	3	銷貨	2,211	註四	-	註八
			3	應收帳款	403	註四	-	註八
			3	其他應收款	21	註五	-	註八
			3	利息收入	166	註五	-	註八

註一：　與交易人之關係有以下 3 種，標示種類即可：

1. 母公司對子公司。
2. 子公司對母公司。
3. 子公司對子公司。

註二：　銷貨收入之交易價格及收款條件與一般客戶無顯著不同，收款條件約為 1 至 4 個月收款，惟得視資金狀況依雙方協議延長收款期限或調整為預收貨款。

註三：　依年利率 8%計息。

註四：　無息資金融通。

註五：　係墊付之各項費用。

註六：　編製合併財務報告時業已沖銷。

嘉義鋼鐵股份有限公司及子公司

與大陸被投資公司直接或間接經由第三地區事業所發生之重大交易事項，及其價格、付款條件、未實現損益

民國 102 年 1 月 1 日至 9 月 30 日

附表七

單位：新台幣千元

交易對象	本公司與交易對象之關係	交易類型	金額	付款條件	交易條件與一般交易不同之情形及原因		應收（付）票據、帳款		未實現利益
					單價	與一般交易之比較	餘額	百分比（%）	
太倉中佑機械工業有限公司	子公司	進貨	$ 457	月結 1～4 個月	$ -	-	$ -	-	$ -
太倉中佑機械工業有限公司（透過 High Standard Limited）	子公司	進貨	53,757	月結 1～4 個月	-	-	(17,413)	14	-
中佑鑄造（唐山）有限公司	子公司	進貨	843	月結 1～4 個月	-	-	(103)	-	-
中佑鑄造（唐山）有限公司（透過 Wishing Pond InternationalLimited）	子公司	進貨	42,281	月結 1～4 個月	-	-	(6,343)	5	-

嘉義鋼鐵股份有限公司及子公司

民國 101 年 9 月 30 日合併資產負債表之調節

附表八　　單位：新台幣千元

資產

中華民國一般公認會計原則		轉換至國際財務報導準則之影響		國際財務報導準則		
項目	金額	表達差異	認列及衡量差異	金額	項目	說明（註一）
流動資產						
現金	$ 81,718	($ 1,247)	$ -	$ 80,471	現金	(9)
公平價值變動列入損益之金融資產－流動	440	-	-	440	透過損益按公允價值衡量之金融資產－流動	
應收票據	60,801	-	-	60,801	應收票據	
應收帳款－淨額	175,552	233	-	175,785	應收帳款淨額	註三
應收帳款－關係人	1,943	-	-	1,943	應收帳款－關係人	
其他應收款	6,668	-	-	6,668	其他應收款	
存貨	137,668	-	-	137,668	存貨	
遞延所得稅資產－流動	699	(699)	-	-	-	(1)
受限制資產－流動	14,450	(14,450)	-	-	-	註二
其他金融資產－流動	-	15,697	-	15,697	其他金融資產－流動	註二、(9)
其他流動資產	23,756	367	-	24,123	其他流動資產	(4)
流動資產合計	503,695	(99)	-	503,596		
固定資產						
固定資產成本	646,585	-	48,520	695,105	不動產、廠房及設備成本	A
重估增值－土地	48,520	-	(48,520)	-	-	A
累計折舊	253,110	-	-	253,110	累計折舊及減損－不動產、廠房及設備	
未完工程	1,087	-	-	1,087	未完工程	
預付設備款	12,807	(12,807)	-	-	-	(3)
固定資產淨額	455,889	(12,807)	-	443,082	不動產、廠房及設備淨額	
無形資產						
土地使用權	13,071	(13,071)	-	-	-	(4)
電腦軟體	-	1,132	-	1,132	電腦軟體淨額	(6)
無形資產合計	13,071	(11,939)	-	1,132		
其他資產						
-	-	12,807	-	12,807	預付設備款	(3)
存出保證金	67	-	-	67	存出保證金	
遞延費用	5,298	(5,298)	-	-	-	(6)
遞延所得稅資產－非流動	14,226	2,448	52	16,726	遞延所得稅資產	(1)、(7)
受限制資產－非流動	879	-	-	879	其他金融資產－非流動	
其他資產	7	16,870	-	16,877	其他非流動資產－其他	(4)、(6)
其他資產合計	20,477	26,827	52	47,356		
資產總計	$ 993,132	$ 1,982	$ 52	$ 995,166	資產總計	

負債及股東權益

中華民國一般公認會計原則		轉換至國際財務報導準則之影響		國際財務報導準則		
項目	金額	表達差異	認列及衡量差異	金額	項目	說明（註一）
流動負債						
短期借款	$ 220,733	$ -	$ -	$ 220,733	短期借款	
應付短期票券	34,959	-	-	34,959	應付短期票券	
應付票據	84,241	-	-	84,241	應付票據	
應付帳款	58,175	-	-	58,175	應付帳款	
應付所得稅	10,326	-	-	10,326	當期所得稅負債	
應付費用	64,340	-	308	64,648	其他應付款	(7)
-	-	233	-	233	銷貨退回及折讓之短期負債準備	註三
預收款項	14,419	-	-	14,419	預收貨款	
一年內到期之長期借款	25,824	-	-	25,824	一年內到期之長期借款	
其他流動負債	775	-	-	775	其他流動負債	
流動負債合計	513,792	233	308	514,333		
長期借款	99,983	-	-	99,983	長期借款	
土地增值稅準備	17,518	(17,518)	-	-	-	(2)
應計退休金負債	13,578	-	(6,468)	7,110	應計退休金負債	(8)
遞延所得稅負債	-	19,267	1,100	20,367	遞延所得稅負債	(1)、(2)、(8)
負債合計	644,871	1,982	(5,060)	641,793	負債合計	
股東權益						
母公司股東權益						
普通股股本	201,250	-	-	201,250	普通股股本	
資本公積	41,016	-	-	41,016	資本公積	
保留盈餘						
法定盈餘公積	9,477	-	-	9,477	法定盈餘公積	
特別盈餘公積	-	-	5,002	5,002	特別盈餘公積	附註十九、(5)
未分配盈餘	72,507	-	5,112	77,619	未分配盈餘	附註十九、(5)、(7)、(8)
保留盈餘合計	81,984	-	10,114	92,098	保留盈餘合計	
股東權益其他項目						
累積換算調整數	5,890	-	-	5,890	國外營運機構財務報表換算之兌換差額	
未實現重估增值	5,002	-	(5,002)	-	-	(5)
股東權益其他項目	10,892	-	(5,002)	5,890		
少數股權	13,119	-	-	13,119	非控制權益	
股東權益合計	348,261	-	5,112	353,373	權益合計	
負債及股東權益總計	$ 993,132	$ 1,982	$ 52	$ 995,166	負債及權益總計	

註一：差異調節項次說明參閱附註三一項下(二) 4.國際財務報導準則第 1 號之豁免選項及 5.轉換至 IFRSs 之重大調節說明。

註二：配合財務報告編製準則，將受限制之銀行存款 14,450 千元重分類至其他金融資產－流動項下。

註三：配合財務報告編製準則，將應收備抵銷貨退回及折讓 233 千元，重分類至銷貨退回及折讓之短期負債準備項下。

嘉義鋼鐵股份有限公司及子公司

民國 101 年 1 月 1 日至 9 月 30 日合併綜合損益表之調節

附表九　　單位：新台幣千元

中華民國一般公認會計原則		轉換至國際財務報導準則之影響		國際財務報導準則		
項目	金額	表達差異	認列及衡量差異	金額	項目	說明（註）
營業收入淨額	$ 736,877	$ -	$ -	$ 736,877	營業收入淨額	
營業成本	594,504	-	(404)	594,100	營業成本	(7)、(8)
營業毛利	142,373	-	404	142,777	營業毛利	
營業費用					營業費用	
研究發展費用	6,711	-	(23)	6,688	研究發展費用	(7)、(8)
推銷費用	37,281	-	(34)	37,247	推銷費用	(7)、(8)
管理及總務費用	38,356	-	(91)	38,265	管理費用	(7)、(8)
合計	82,348	-	(148)	82,200	合計	
營業淨利	60,025	-	552	60,577	營業淨利	
營業外收入及利益					營業外收入及利益	
利息收入	115	-	-	115	利息收入	
什項收入	7,790	-	-	7,790	其他利益及損失	
合計	7,905	-	-	7,905	合計	
營業外費用及損失					營業外費用及損失	
利息費用	13,211	-	-	13,211	財務成本	
什項支出	7,372	-	-	7,372	其他利益及損失	
合計	20,583	-	-	20,583	合計	
稅前淨利	47,347	-	552	47,899	稅前淨利	
所得稅費用	11,228	-	94	11,322	所得稅費用	(7)、(8)
合併總淨利	$ 36,119	$ -	$ 458	36,577	合併總淨利	
				(15,996)	國外營運機構財務報表換算之兌換差額	
				35	備供出售金融資產未實現損益	
				928	與其他綜合損益組成部分相關之所得稅	
				(15,033)	本期其他綜合損益（稅後淨額）	
				$ 21,544	本期綜合損益總額	
					合併總淨利歸屬予：	
				$ 36,705	母公司業主	
				(128)	非控制權益	
				$ 36,577		
					綜合損益歸屬予：	
				$ 32,132	本公司業主	
				(10,588)	非控制權益	
				$ 21,544		

註：差異調節項次說明參閱附註三一項下(二) 5.轉換至 IFRSs 之重大調節說明。

嘉義鋼鐵股份有限公司及子公司

民國 101 年 7 月 1 日至 9 月 30 日合併綜合損益表之調節

附表十　　單位：新台幣千元

中華民國一般公認會計原則		轉換至國際財務報導準則之影響		國際財務報導準則		
項目	金額	表達差異	認列及衡量差異	金額	項目	說明（註）
營業收入淨額	$ 228,520	$ -	$ -	$ 228,520	營業收入淨額	
營業成本	184,973	-	(511)	184,462	營業成本	(7)、(8)
營業毛利	43,547	-	511	44,058	營業毛利	
營業費用					營業費用	
研究發展費用	2,480	-	(23)	2,457	研究發展費用	(7)、(8)
推銷費用	12,032	-	(34)	11,998	推銷費用	(7)、(8)
管理及總務費用	12,217	-	207	12,424	管理費用	(7)、(8)
合計	26,729	-	150	26,879	合計	
營業淨利	16,818	-	361	17,179	營業淨利	
營業外收入及利益					營業外收入及利益	
利息收入	20	-	-	20	利息收入	
什項收入	(68)	-	-	(68)	其他利益及損失	
合計	(48)	-	-	(48)	合計	
營業外費用及損失					營業外費用及損失	
利息費用	1,374	-	-	1,374	財務成本	
什項支出	2,200	-	-	2,200	其他利益及損失	
合計	3,574	-	-	3,574	合計	
稅前淨利	13,196	-	361	13,557	稅前淨利	
所得稅費用	787	-	61	848	所得稅費用	(7)、(8)
合併總淨利	$ 12,409	$ -	$ 300	12,709	合併總淨利	
				5,062	國外營運機構財務報表換算之兌換差額	
				694	與其他綜合損益組成部分相關之所得稅	
				5,756	本期其他綜合損益（稅後淨額）	
				$ 18,465	本期綜合損益總額	
					合併總淨利歸屬予：	
				$ 9,442	母公司業主	
				3,267	非控制權益	
				$ 12,709		
					綜合損益歸屬予：	
				$ 5,296	本公司業主	
				13,169	非控制權益	
				$ 18,465		

註：差異調節項次說明參閱附註三一項下(二) 5.轉換至 IFRSs 之重大調節說明。